

1. その他集会施設

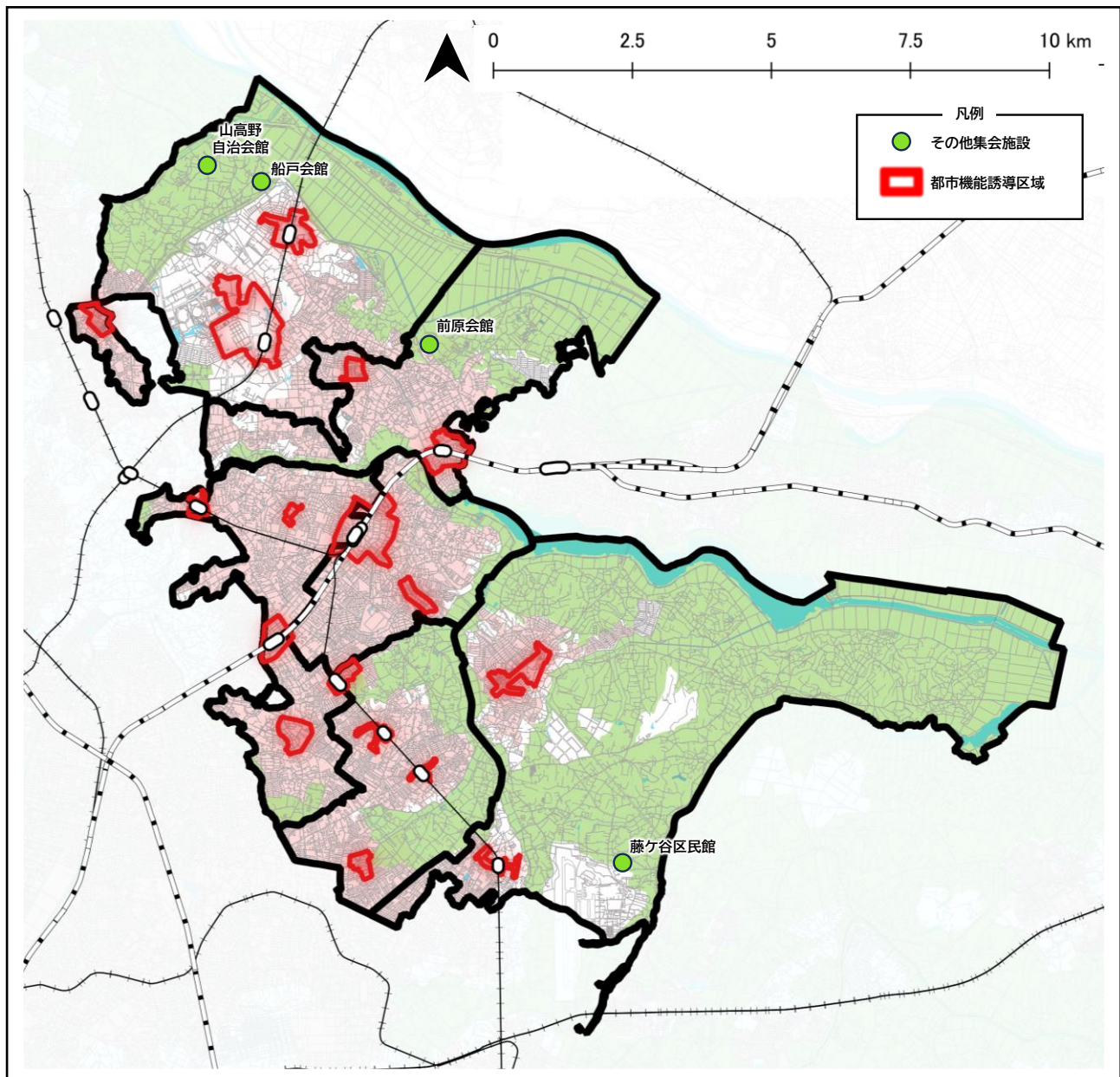
① 施設概要

- ・ その他集会施設は市内に4施設あります。市民に自主的な活動の場を提供し、市民相互の交流を支援して、地域づくりに関する事業を推進していくために設置されています。

【施設一覧】

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	船戸会館	北部1	柏市船戸1 1 2 9 - 1	267.64	S62	35	
2	山高野自治会館	北部1	柏市船戸山高野3 1 9 - 1	274.67	S62	35	
3	前原会館	北部2	柏市布施1 2 6	312.47	S58	39	
4	藤ヶ谷区民館	沼南	柏市藤ヶ谷5 5 8	279.33	H30	4	避難所
合計				1,134.11			

② 配置状況



③ 実態及び課題

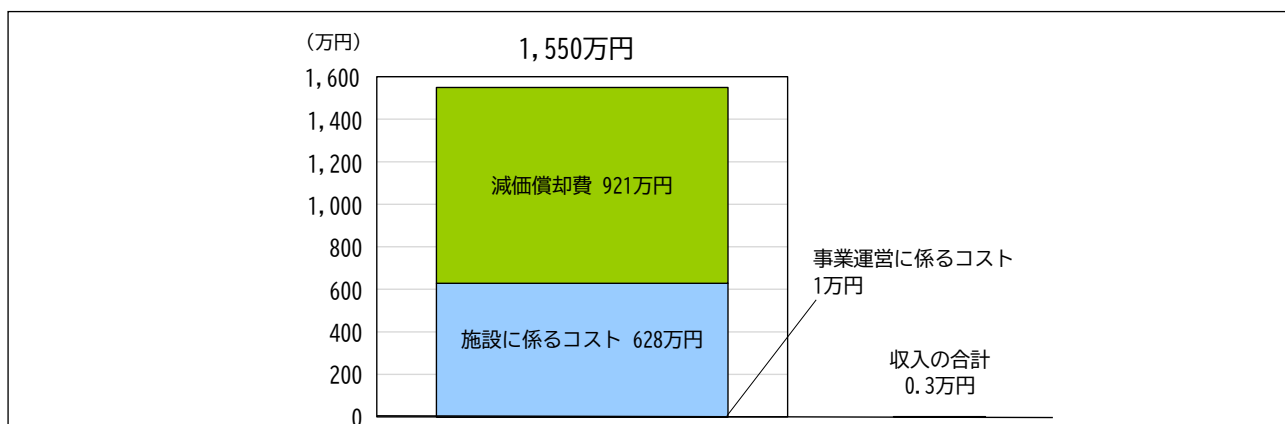
● 建物状況

- ・ その他集会施設4施設の延床面積合計は約1,134㎡です。
- ・ 藤ヶ谷区民館は築年数4年で新しく、避難所としての機能も有しています。
- ・ 令和元（2019）年度に前原会館の改修を行いました。

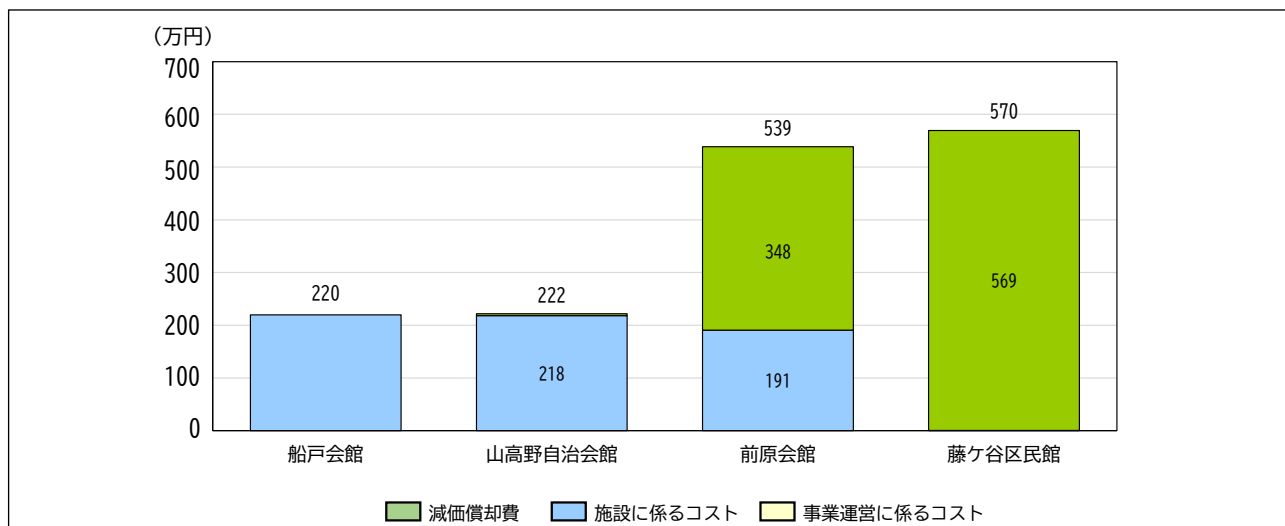
● コスト状況

- ・ トータルコストは約1,550万円で、概ね減価償却費と施設に係るコストとなっており、事業運営に係るコストは殆ど発生していません。
- ・ 施設別トータルコストは、藤ヶ谷区民館が約570万円と最も多く、次いで前原会館の約539万円となっています。この2施設はいずれも減価償却費が計上されています。

【トータルコスト 令和4（2022）年度】



【施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】



④ 今後の方向性

- ・ 建替えの際には、現位置だけではなく、学校等の他の公共施設の空きスペースや交通結節点等にぎわいのある場所などを移転先として検討します。また、民間施設・資金の活用も検討します。
- ・ 存続させる施設については、日常的な点検や計画的・予防的な保全を実施し、施設の健全度の確保を図ります。

⑤ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
1	船戸会館 S62 (1987)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							現状のまま存続＋その他			
		延床面積 (㎡)	期首	267.64	期末	267.64	267.64		267.64		267.64	
		内容	(第3期) 施設の存続や建物の所有について、近隣住民の意見を踏まえて検討を行う。									
	-	複合 施設名	-								敷地面積 (㎡)	821.69
2	山高野自治会館 S62 (1987)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							現状のまま存続＋その他			
		延床面積 (㎡)	期首	274.67	期末	274.67	274.67		274.67		274.67	
		内容	(第3期) 施設の存続や建物の所有について、近隣住民の意見を踏まえて検討を行う。									
	-	複合 施設名	-								敷地面積 (㎡)	800.00
3	前原会館 S58 (1983)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組	増築+除却(一部)						現状のまま存続＋その他			
		延床面積 (㎡)	期首	281.88	期末	312.47	312.47		312.47		312.47	
		内容	(第1期) 2016年度にトイレを増改築(7.52㎡)。2020年度に物置取壊し(13.57㎡, 3.31㎡)、倉庫増築(39.95㎡)。 (第3期) 施設の存続や建物の所有について、近隣住民の意見を踏まえて検討を行う。									
	-	複合 施設名	-								敷地面積 (㎡)	4,418.67
4	藤ヶ谷区民館 H30 (2018)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組	新設								現状のまま存続	
		延床面積 (㎡)	期首	0.00	期末	279.33	279.33		279.33		279.33	
		内容	(第1期) ※2019年3月に新設									
	-	複合 施設名	-								敷地面積 (㎡)	1,651.57

2. 文化施設

① 施設概要

- ・文化施設は，市内に市民文化会館とアミュゼ柏の2施設があり，市民文化の向上と福祉の増進を図るために設置されています。また，アミュゼ柏は，コミュニティ活動の拠点となる柏中央近隣センターとの複合施設になっています。

【施設一覧】

■ 築40年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	複合施設 近隣センター	備考
1	柏市民文化会館	中央2	柏市柏下107	5,817.72	S47	50		大ホール：4,808㎡ 定員：1,338名（固定席1,288席，可動席50席） 小ホール：993㎡ 定員：300名（固定席） 避難所
2	アミュゼ柏	中央2	柏市柏六丁目2-22	3,758.44	H10	24	●	クリスタルホール：882㎡ 定員：400名（固定席） プラザ：153㎡ 定員：150名（平土間） リハーサル室：80㎡ 定員50名 複合施設：柏中央近隣センター（子施設） 避難所
合計				9,576.16				

● スペース構成

	大 1,000席以上	中 概ね500席	小 概ね150席
柏市民文化会館	大ホール 1,338席（舞台あり） 固定席：1,288席 可動席：50席	小ホール 300席 （舞台あり，固定席）	
アミュゼ柏		400席 （舞台あり，固定席）	150席 （多目的室）

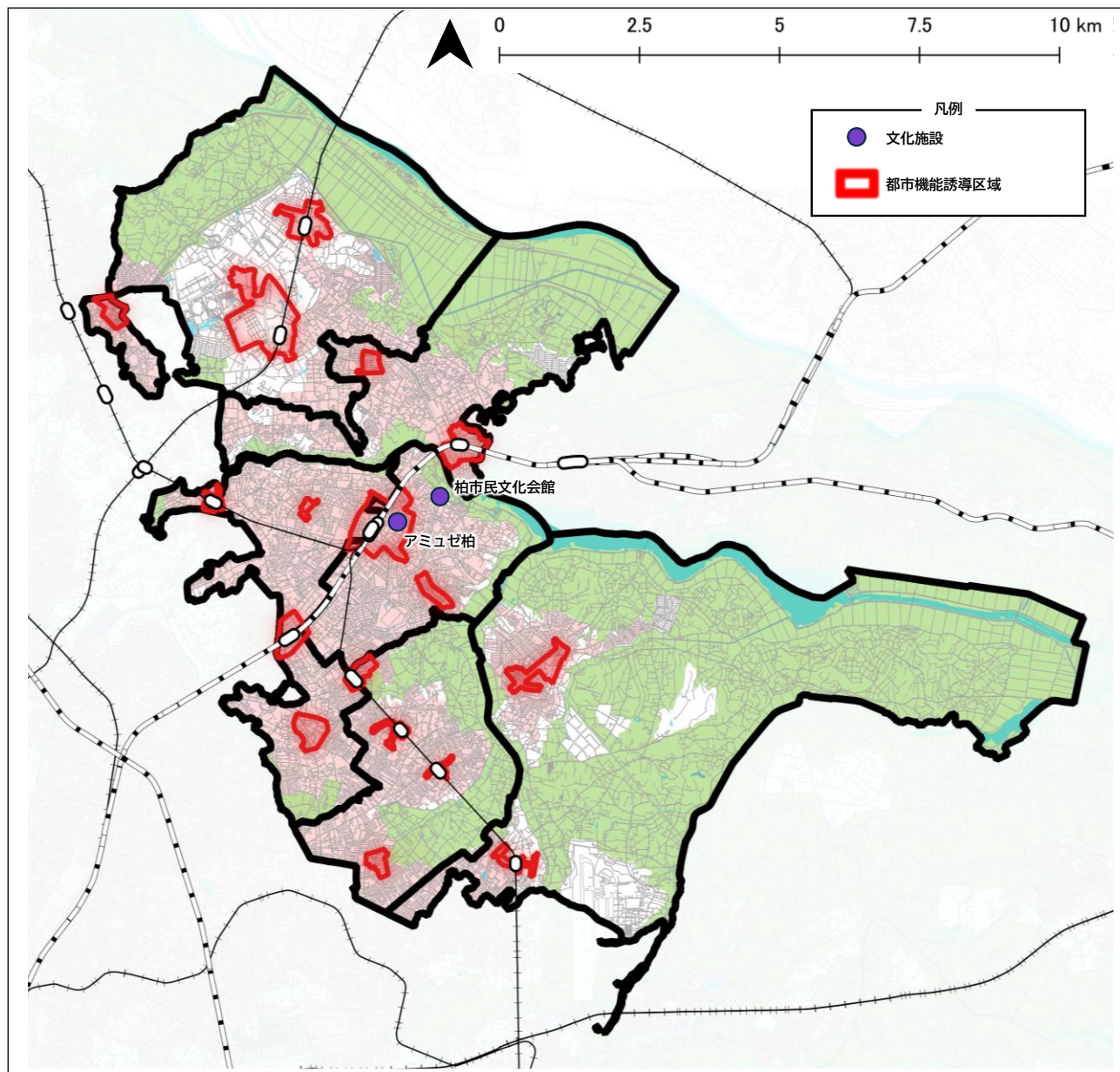
柏市民文化会館（大ホール）



アミュゼ柏（クリスタルホール）



② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	柏市民文化会館：年末年始(12月29日～1月3日)・月曜日(祝日の場合は開館) アミューゼ柏：年末年始(12月29日～1月3日)・毎月第3月曜日 (月曜日が祝日の場合は火曜日)
開館時間	月～日祝：9：00～22：00

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・ 柏市民文化会館は築年数 50 年を経過しており、老朽化が進んでいます。
- ・ 延床面積は、それぞれ柏市文化会館が約 5,818 ㎡で定員 1,338 名収容できる大ホール他、アミューゼ柏が約 3,758 ㎡で定員 400 名の中ホール他を有しています。
- ・ 柏市民文化会館は平成 26（2014）年度に改修工事を行っています。

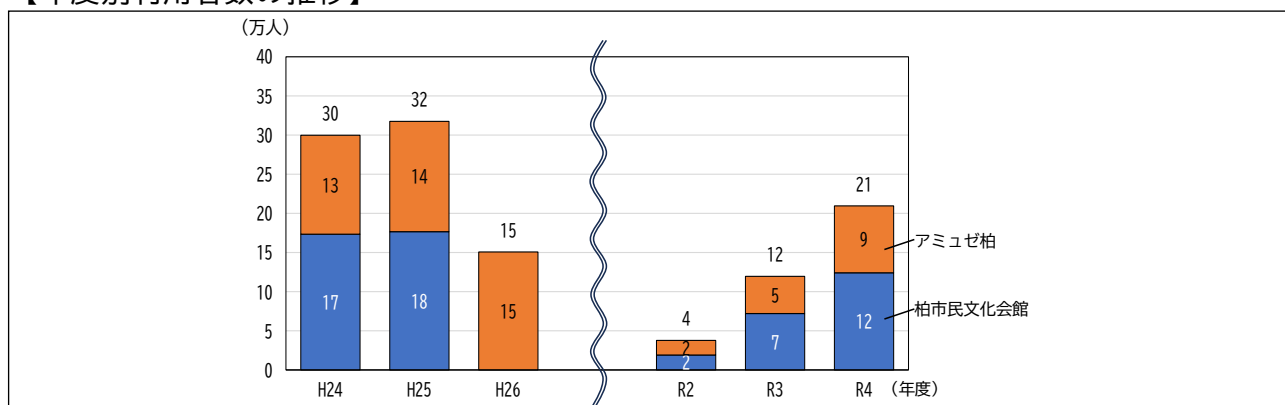
● 利用状況

- ・ 利用者数は、平成 24（2012）年度・平成 25（2013）年度において約 30 万人から約 32 万人の推移していました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり利用者数が落ち込み令和 2（2020）年度は約 4 万人でしたが、令和 4（2022）年度時点では約 21 万人とコロナ禍前の約 7 割程度まで回復しています。
- ・ 令和 4（2022）年度の年間利用者数は、柏市民文化会館が約 12 万人、アミューゼ柏が約 9 万人となっています。どちらもホール機能を保有しており、ホール機能全体の稼働率は柏市民文化会館で 53.0%，アミューゼ柏で 66.6%と、どちらも稼働率が 50%以上となっています。

● コスト状況

- ・ トータルコストは約 3 億 466 万円で、施設に係るコストが約 3.7%，事業運営に係るコストが約 0.5%となっています。また、どちらの施設も運営が指定管理であり、指定管理料がトータルコストの約 50.6%を占めています。
- ・ 施設別トータルコストは、柏市民文化会館が約 1 億 3,365 万円、アミューゼ柏が約 1 億 7,102 万円となっています。

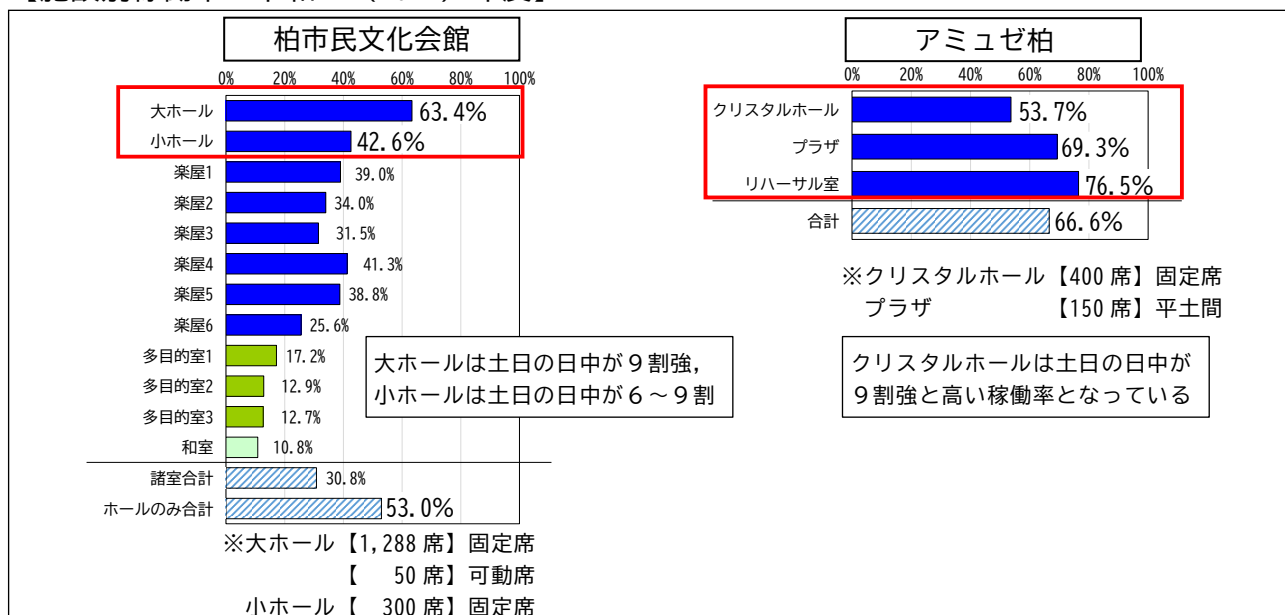
【年度別利用者数の推移】



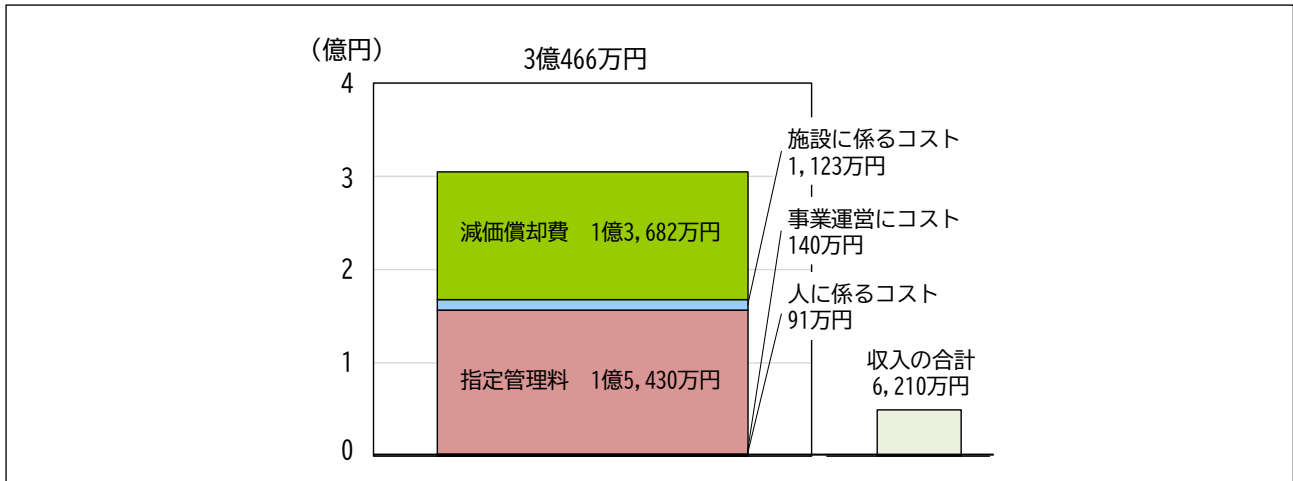
※柏市民文化会館は耐震補強（リニューアル）工事のため、平成 26（2014）年度は休館

出典：平成 24（2012）年度～平成 26（2014）年度「柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」（平成 28 年 3 月）

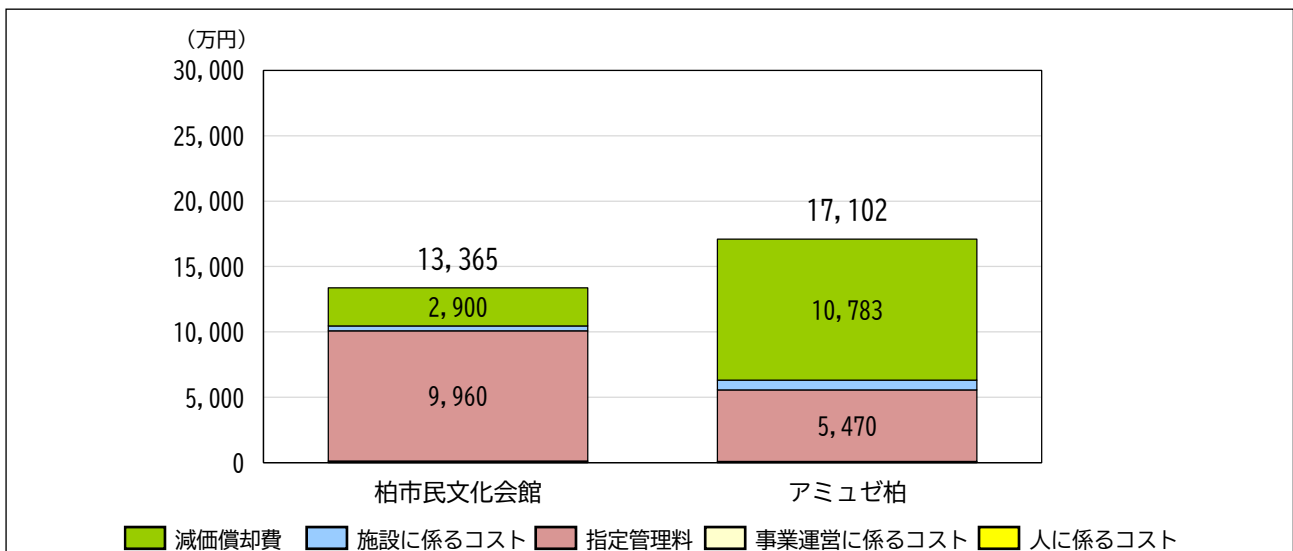
【施設別稼働率 令和 4（2022）年度】



【トータルコスト 令和4（2022）年度】



【施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】



⑤ 今後の方向性

- 市民文化会館は、建築状況や立地条件から、大幅な機能向上（バリアフリー化や座席数の増加）は難しく、施設へのアクセスや駐車場収容台数に課題があるため、利便性の高い場所に移転します。
- 移転後の施設内ホールの座席数は、40万市民の文化芸術の拠点施設として、中核市に相応しい規模の2,000席を備え、まちの賑わいや活性化に寄与する施設を整備します。
- アミューゼ柏については、計画的な予防保全を行いながら『現状のまま存続』します。

⑥ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
1	柏市民文化会館 S47 (1972)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)		
		取組					移転＋廃止(既存施設)						
		延床面積 (㎡)	期首	5,817.72	期末	5,817.72	10,000.00		10,000.00		10,000.00		
		内容	(第2期) 大規模改修で更新した設備機器類が更新時期を迎える。費用対効果を考慮し、建築状況や立地条件から、大幅な機能向上は難しく、アクセスにも課題があるため、中核市に相応しい規模で立地適正化計画に基づく適地に移転する。※小ホールは廃止										
	－	複合施設名	－									敷地面積 (㎡)	13,928.77
2	アミューゼ柏 H10 (1998)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)		
		取組									現状のまま存続		
		延床面積 (㎡)	期首	3,758.44	期末	3,758.44	3,758.44		3,758.44		3,758.44		
		内容											
		複合施設(親)	複合施設名	柏中央近隣センター(子)									敷地面積 (㎡)

3. 交流施設

① 施設概要

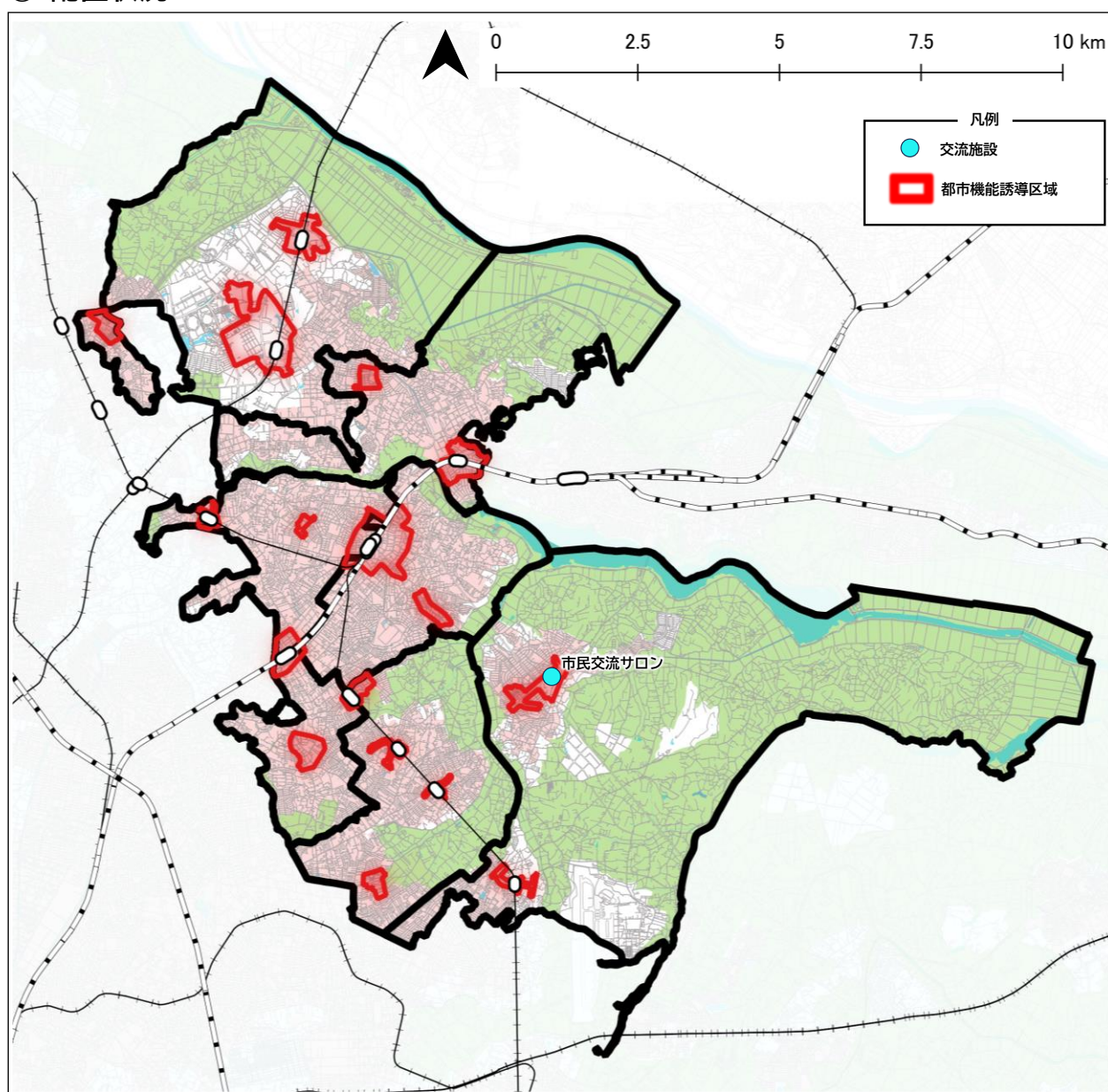
- ・ 交流施設としては、沼南庁舎に市民交流サロンがあります。市民活動団体をはじめ、様々な市民が予約や申請無しで自由に打ち合わせや交流ができる開放型スペースとして設置されています。

【施設一覧】

■ 築 40 年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	市民交流サロン	沼南	柏市大島田48-1	63.76	S40	57	

② 配置状況



③ 今後の方向性

- ・ 沼南庁舎のスペースの有効な活用を図る中で、本施設（機能）についても存廃を含めて今後のあり方を検討します。

④ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
1	市民交流サロン S40 (1965)		第1期 H28 (2016)～R6 (2024)				第2期 R7 (2025)～R16 (2034)			第3期 R17 (2035)～R26 (2044)		第4期 R27 (2045)～R36 (2054)	
		取組					その他						
		延床面積 (㎡)	期首	63.76	期末	63.76	63.76			63.76		0.00	
		内容	(第2期) 庁舎のあり方や再整備の手法等における検討と併せて、当該施設機能について今後のあり方を検討する。										
	複合施設(子)	複合 施設名	沼南庁舎(親)								敷地面積 (㎡)		8,552.00

4. 図書館

① 施設概要

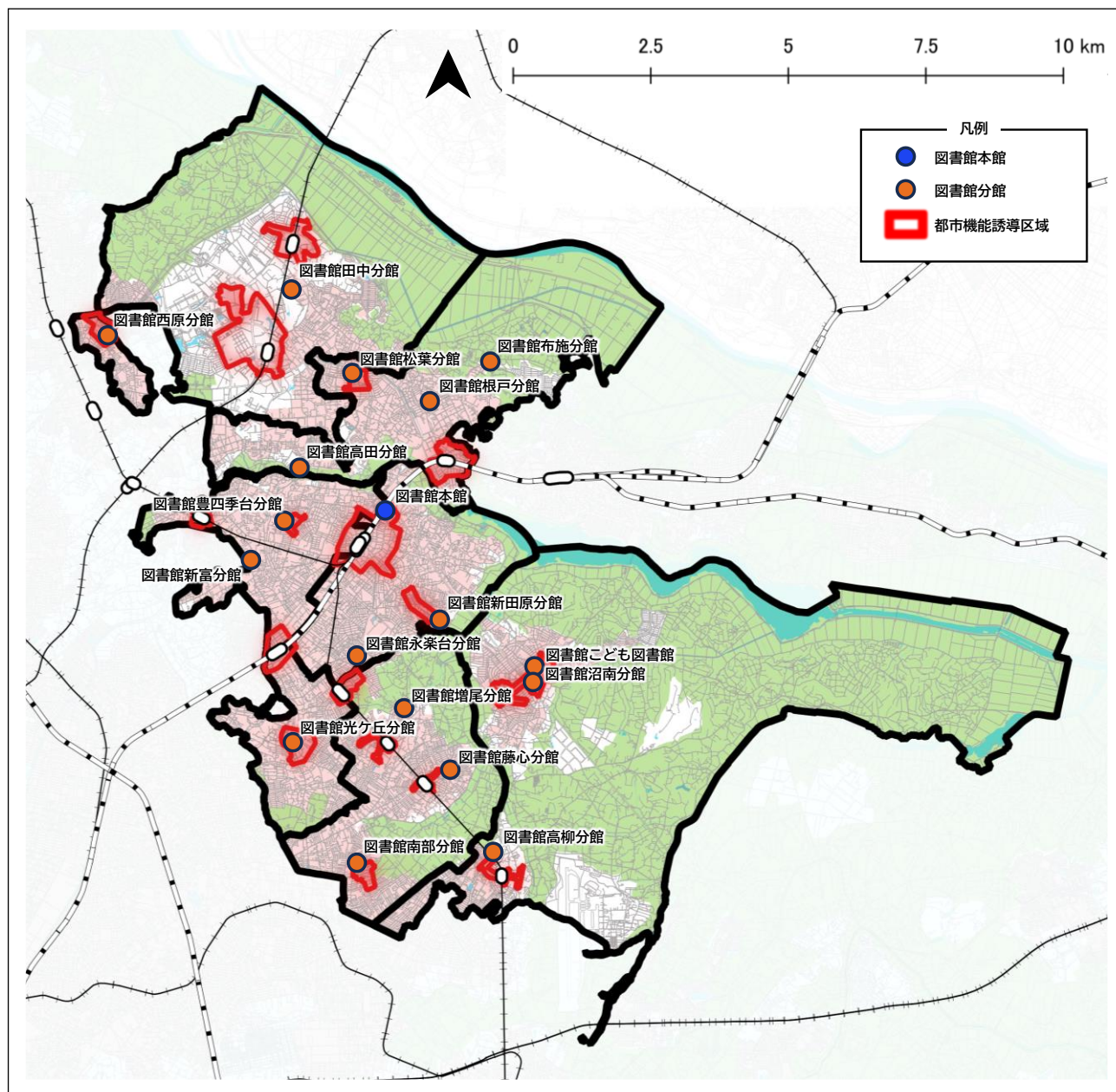
- ・ 図書館は、図書や記録、その他必要な資料を収集、整理、保存し、一般市民の利用に供し、その教養および調査研究、レクリエーション等に資することを目的として設置されています。本館は1施設、分館は16施設（うち、独立して設置が1施設、近隣センター内が15施設）、こども図書館は1施設（沼南庁舎内）あります。こども図書館は、乳幼児とその保護者を主な対象者とした図書館で、乳幼児の本との出会いの場、親子の読書活動の普及の場となるほか、子育てや親子の健康に関する情報提供、読み聞かせボランティアの育成・研修・交流なども行い、「絵本を通した子育て・ボランティア支援事業」を推進することを目的とした施設です。

【施設一覧】

■ 築40年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	複合施設 近隣センター	備考
1	図書館本館	中央2	柏市柏五丁目8-12	2,269.11	S50	47		
2	図書館豊四季分館	中央1	柏市豊四季台一丁目1-111	198.52	S40	57		
3	図書館田中分館	北部1	柏市大室249-1	172.00	S53	44	●	田中近隣センター内に設置
4	図書館西原分館	北部1	柏市西原三丁目2-48	105.00	S53	44	●	西原近隣センター内に設置
5	図書館南部分館	南部1	柏市新逆井二丁目5-13	264.20	S53	44	●	南部近隣センター内に設置
6	図書館布施分館	北部2	柏市布施1196-5	196.00	S54	43	●	布施近隣センター内に設置
7	図書館永楽台分館	中央2	柏市永楽台二丁目11-25	132.00	S54	43	●	永楽台近隣センター内に設置
8	図書館増尾分館	南部1	柏市増尾三丁目1-1	168.00	S55	42	●	増尾近隣センター内に設置
9	図書館光ヶ丘分館	南部2	柏市光ヶ丘団地200-5	187.00	S56	41	●	光ヶ丘近隣センター内に設置
10	図書館新富分館	中央1	柏市豊四季945-1	165.00	S56	41	●	新富近隣センター内に設置
11	図書館高田分館	北部2	柏市高田693-2	137.00	S57	40	●	高田近隣センター内に設置
12	図書館根戸分館	北部2	柏市根戸467	118.00	S43	54	●	根戸近隣センター内に設置
13	図書館新田原分館	中央2	柏市東柏二丁目2-15	110.00	S59	38	●	新田原近隣センター内に設置
14	図書館松葉分館	北部2	柏市松葉町四丁目11	205.00	S62	35	●	松葉近隣センター内に設置
15	図書館藤心分館	南部1	柏市藤心四丁目1-11	147.00	S62	35	●	藤心近隣センター内に設置
16	図書館沼南分館	沼南	柏市大島田440-1	380.00	S52	45	●	沼南近隣センター内に設置
17	図書館高柳分館	沼南	柏市高柳1652-10	127.00	H6	28	●	高柳近隣センター内に設置
18	図書館こども図書館	沼南	柏市大島田48-1	473.00	S40	57		沼南庁舎内に設置
合計				5,553.83				

② 配置状況



③ 運営状況

休館日	図書館本館・豊四季台分館・こども図書館：月曜日（祝日・休日の場合は開館） 年末年始（12/28～1/4） 上記以外：月曜日（祝日・休日の場合は開館）ただし第3月曜日が祝日・休日に 当たる場合は休館）年末年始（12/28～1/4）
開館時間	図書館本館：9:30～17:00（火・土・日曜日，祝日・休日） 9:30～19:00（水～金曜日） 沼南分館・高柳分館・こども図書館：9:30～17:00 上記以外：10:00～17:00

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・ 図書館は 18 施設あり、延床面積合計は約 5,554 ㎡です。
- ・ 築 40 年以上の施設は 14 施設で全体の約 78%を占めており、全体的に老朽化が進んでいます。特に図書館豊四季台分館は築年数 57 年を経過しています。
- ・ 18 施設の平均延床面積は約 309 ㎡ですが、図書館本館が突出して規模が大きく、延床面積は約 2,269 ㎡です。
- ・ 平成 28 (2016) 年度に図書館本館の改修（外壁塗装及び屋上防水改修）工事、令和 4 (2022) 年度に館内照明の LED 化工事を行っています。

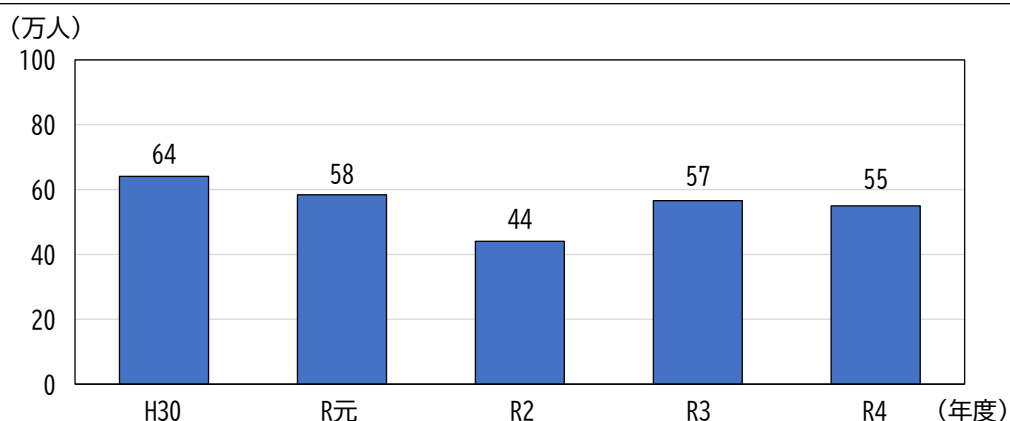
● 利用状況

- ・ 年間貸出者数は、平成 30 (2018) 年度から令和 4 (2022) 年度までで約 64 万人から約 55 万人となっています。新型コロナウイルス感染症の影響で貸出者数は一時的に落ち込みましたが、令和 4 (2022) 年度時点で平成 30 (2018) 年度の約 9 割まで回復しています。
- ・ 図書館本館の貸出者数は年間約 8.9 万人、分館は布施分館の約 1.0 万人から松葉分館の約 5.7 万人となっています。

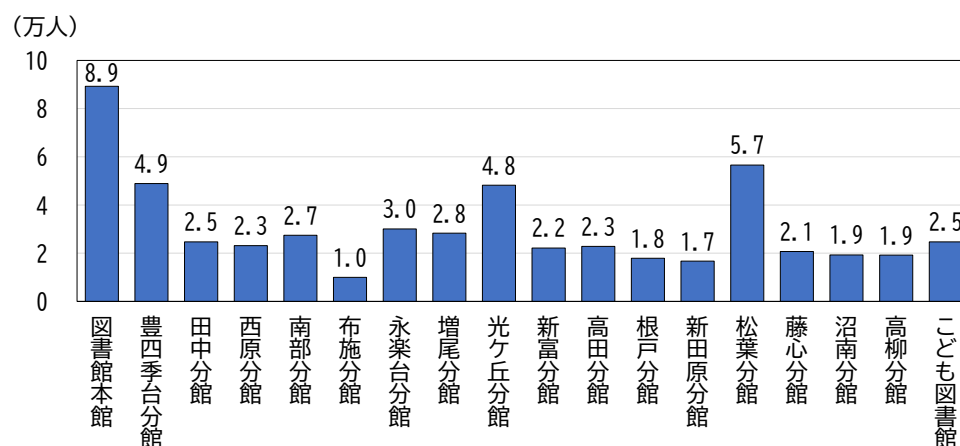
● コスト状況

- ・ トータルコストは約 3 億 9,043 万円で、施設に係るコストが約 8.7%，人に係るコストが約 73.8%となっています。
- ・ 施設別トータルコストは、図書館本館が約 2 億 8,205 万円で、分館は平均約 618 万円となっています。分館の施設別コストは高い順に、松葉分館、光ヶ丘分館、豊四季台分館となっています。

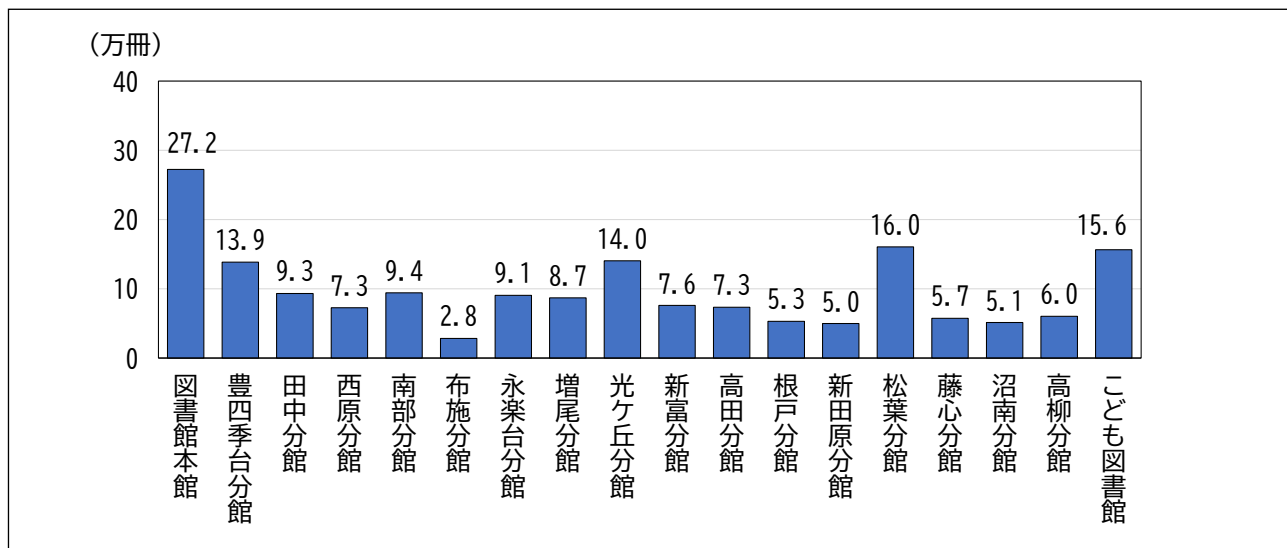
【年度別貸出者数の推移】



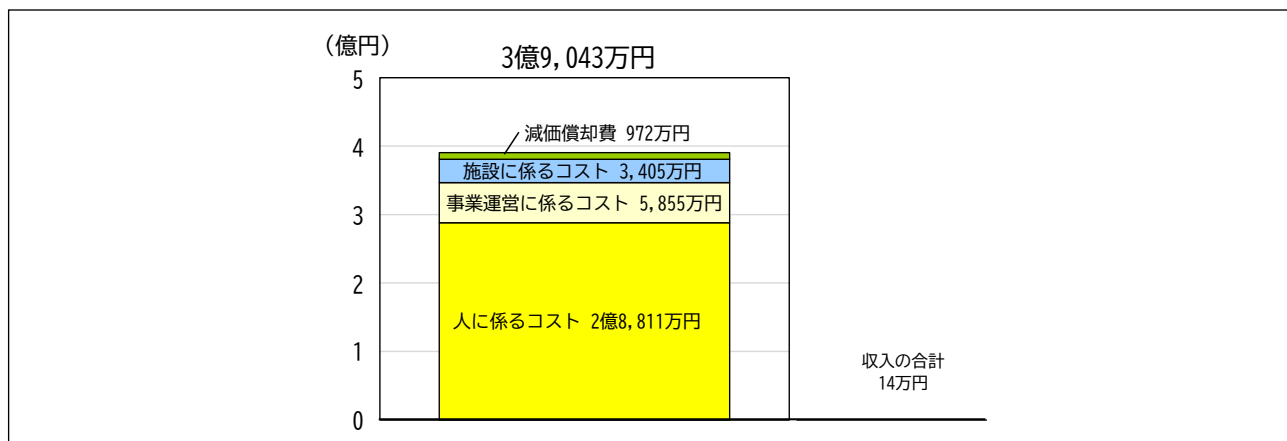
【施設別貸出者数 令和 4 (2022) 年度】



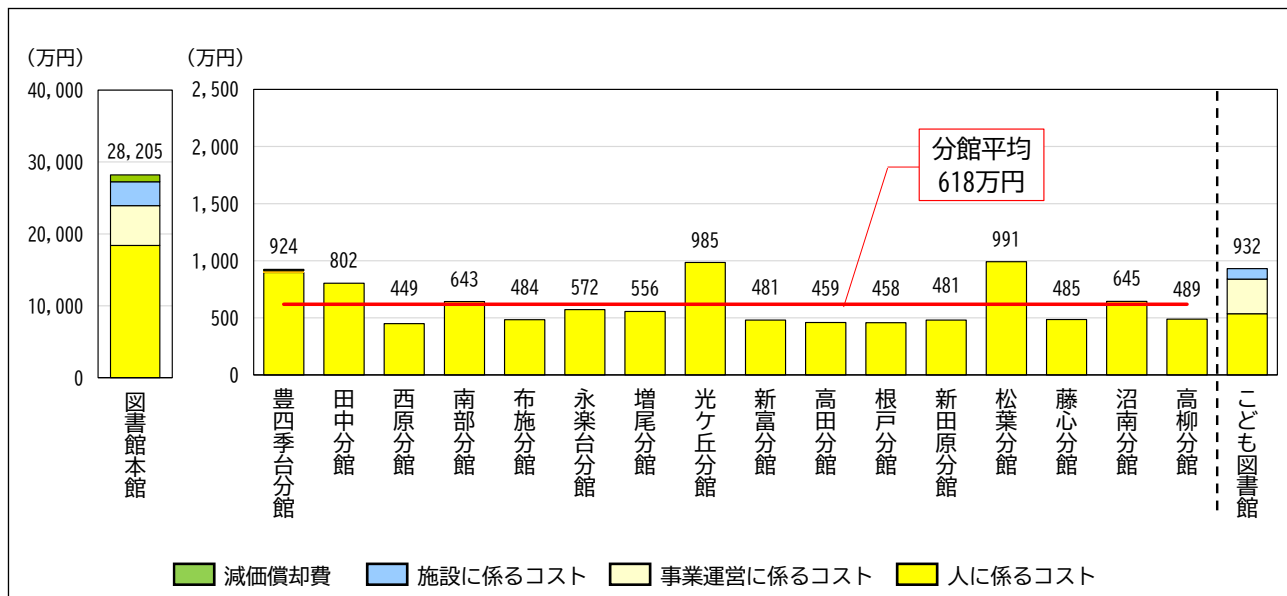
【施設別貸出冊数 令和4（2022）年度】



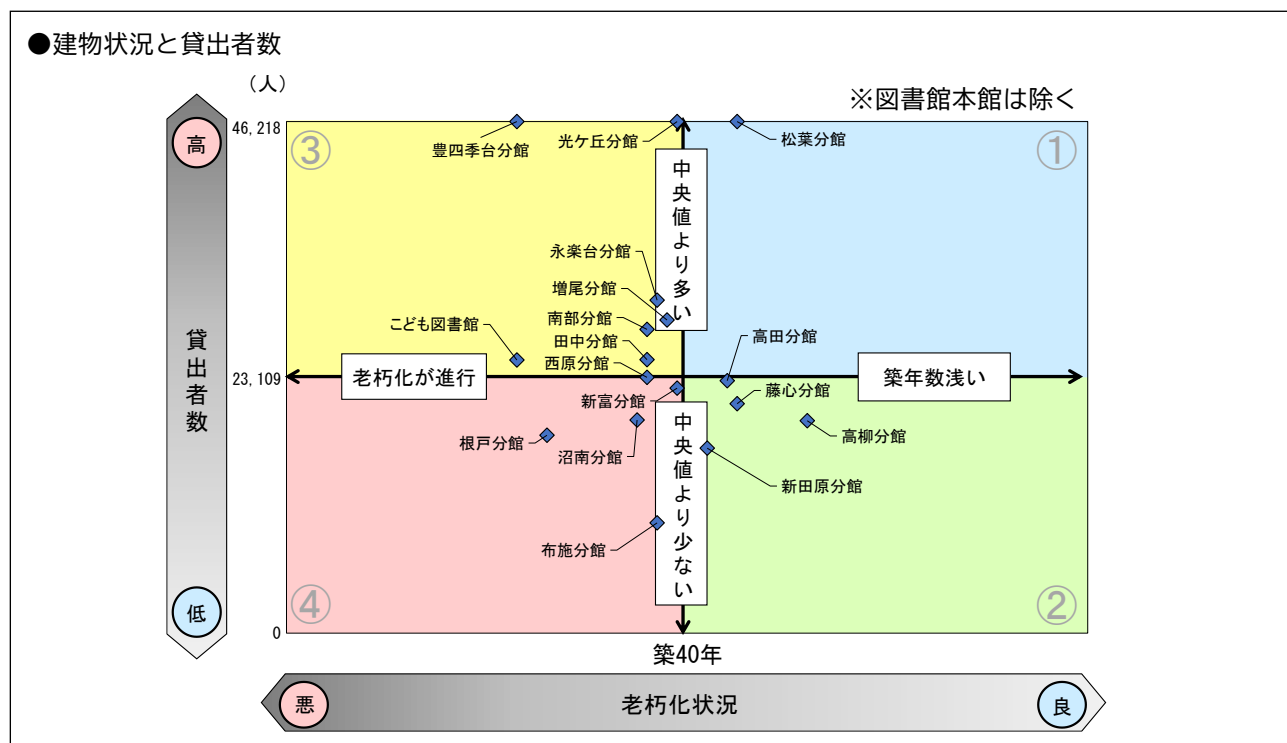
【トータルコスト 令和4（2022）年度】



【施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】



⑤ 2軸評価



⑥ 今後の方向性

- 各施設の老朽化が進んでいることに加え、本及び利用者を取り巻く社会環境が大きく変化していることから、市民ニーズの変化を捉えて、各施設及び図書館サービス・機能の整備・整理を行っていく必要があります。
- 平成 31 年 2 月に策定した図書館の運営方針「図書館のあり方」では、施設の更新・統廃合・長寿命化などを検討する際には、将来の人口動態や財政規模を踏まえて、持続可能な計画とすることが不可欠であると掲げています。
- また、図書の分散問題と本館・分館の役割、方向性について言及しており、本館への集中的配架、分館の機能見直し等の検討を行っていくこととしています。
- 分館は、近隣センター内に設置していることが大半なため、近隣センターの整備方針と整合を図りながら、整備・整理を行っていくこととします。

⑦ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
1	図書館本館 S50 (1975)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組					その他						
		延床面積 (㎡)	期首	2,269.11	期末	2,269.11	2,269.11			2,269.11		2,269.11	
		内容	(第2期) 図書館の運営方針「柏市図書館のあり方」及び近隣センターの整備方針を踏まえた図書館サービスの方向性を整理した上で、図書館機能の検討及び維持管理を含む整備を進める。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	2,234.07
2	図書館豊四季台分館 S40 (1965)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組								その他			
		延床面積 (㎡)	期首	198.52	期末	198.52	198.52			198.52		198.52	
		内容	(第3期) 豊四季台近隣センターの移転複合化、または建替に合わせて、現在の分館建物は廃止し、近隣センターへの移転及び図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	505.25
3	図書館田中分館 S53 (1978)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組								その他			
		延床面積 (㎡)	期首	172.00	期末	172.00	172.00			172.00		172.00	
		内容	(第3期) 田中近隣センターの移転複合化、または建替に合わせて、図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。										
	複合施設(子)	複合施設名	田中近隣センター(親)、田中出張所(子)									敷地面積 (㎡)	2,510.61
4	図書館西原分館 S53 (1978)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組								その他			
		延床面積 (㎡)	期首	105.00	期末	105.00	105.00			105.00		105.00	
		内容	(第3期) 西原近隣センターの建替に合わせて、図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。										
	複合施設(子)	複合施設名	西原近隣センター(親)、西原出張所(子)									敷地面積 (㎡)	992.87
5	図書館南部分館 S53 (1978)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組	改修										
		延床面積 (㎡)	期首	191.00	期末	264.20	264.00			264.00		264.00	
		内容	(第1期) 令和元(2019)年度の南部近隣センターリノベーション改修工事により再整備を実施した。										
	複合施設(子)	複合施設名	南部近隣センター(親)、南部こどもの広場(子)									敷地面積 (㎡)	2,314.26

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
6	図書館布施分館 S54 (1979)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							その他			
		延床面積 (㎡)	期首	196.00	期末	196.00	196.00		196.00		196.00	
		内容	(第3期) 布施近隣センターの移転, または建替に合わせて, 図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	布施近隣センター(親), 布施遊戯室(子)									敷地面積 (㎡)
7	図書館永楽台分館 S54 (1979)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							その他			
		延床面積 (㎡)	期首	132.00	期末	132.00	132.00		132.00		132.00	
		内容	(第3期) 永楽台近隣センターの移転複合化, または建替に合わせて, 図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	永楽台近隣センター(親), 永楽台児童センター(子)									敷地面積 (㎡)
8	図書館増尾分館 S55 (1980)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組					その他					
		延床面積 (㎡)	期首	168.00	期末	168.00	168.00		168.00		168.00	
		内容	(第2期) 増尾近隣センターの長寿命化に合わせて, 図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	増尾近隣センター(親), 増尾出張所(子)									敷地面積 (㎡)
9	図書館光ヶ丘分館 S56 (1981)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							その他			
		延床面積 (㎡)	期首	187.00	期末	187.00	187.00		187.00		187.00	
		内容	(第3期) 光ヶ丘近隣センターの建替に合わせて, 図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	光ヶ丘近隣センター(親), 光ヶ丘遊戯室(子), 光ヶ丘出張所(子)									敷地面積 (㎡)
10	図書館新富分館 S56 (1981)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							その他			
		延床面積 (㎡)	期首	165.00	期末	165.00	165.00		165.00		165.00	
		内容	(第3期) 新富近隣センターの移転複合化, または建替に合わせて, 図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	新富近隣センター(親)									敷地面積 (㎡)

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
11	図書館高田分館 S57 (1982)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組	改修										
		延床面積 (㎡)	期首	137.00	期末	137.00	137.00			137.00		137.00	
		内容	(第1期) 令和5(2023)年度の高田近隣センターリノベーション改修工事により再整備を実施した。										
	複合施設(子)	複合施設名	高田近隣センター(親)									敷地面積 (㎡)	2,325.55
12	図書館根戸分館 S43 (1968)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組					その他						
		延床面積 (㎡)	期首	118.00	期末	118.00	118.00			118.00		118.00	
		内容	(第2期) 根戸近隣センターの方針に合わせて、図書館機能(・サービス)の整理・整備の検討を行う。										
	複合施設(子)	複合施設名	根戸近隣センター(親)									敷地面積 (㎡)	4,812.62
13	図書館新田原分館 S59 (1984)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組										その他	
		延床面積 (㎡)	期首	110.00	期末	110.00	110.00			110.00		110.00	
		内容	(第4期) 新田原近隣センターの建替に合わせて、図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。										
	複合施設(子)	複合施設名	新田原近隣センター(親)									敷地面積 (㎡)	1,854.98
14	図書館松葉分館 S62 (1987)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組										その他	
		延床面積 (㎡)	期首	205.00	期末	205.00	205.00			205.00		205.00	
		内容	(第4期) 松葉近隣センターの建替に合わせて、図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。										
	複合施設(子)	複合施設名	松葉近隣センター(親)、松葉出張所(子)									敷地面積 (㎡)	5,002.02
15	図書館藤心分館 S62 (1987)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組										その他	
		延床面積 (㎡)	期首	147.00	期末	147.00	147.00			147.00		147.00	
		内容	(第4期) 藤心近隣センターの建替に合わせて、図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。										
	複合施設(子)	複合施設名	藤心近隣センター(親)、藤心出張所(子)									敷地面積 (㎡)	2,014.53

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
16	図書館沼南分館 S52 (1977)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							その他			
		延床面積 (㎡)	期首	380.00	期末	380.00	380.00		380.00		380.00	
		内容	(第3期) 沼南近隣センターの移転複合化, または建替に合わせて, こども図書館との統合の検討及び図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	沼南近隣センター(親)									敷地面積 (㎡)
17	図書館高柳分館 H6 (1994)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組									その他	
		延床面積 (㎡)	期首	127.00	期末	127.00	127.00		127.00		127.00	
		内容	(第4期) 市全体の図書館機能(・サービス)を踏まえ, 高柳分館機能(・サービス)の整理・整備を検討する。									
	複合施設(子)	複合施設名	高柳近隣センター(親), 高柳出張所(子)									敷地面積 (㎡)
18	図書館こども図書館 S40 (1965)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							その他			
		延床面積 (㎡)	期首	473.00	期末	473.00	473.00		473.00		473.00	
		内容	(第3期) 沼南近隣センターの移転複合化, または建替に合わせて, 沼南近隣センター分館との統合の検討及び図書館機能(・サービス)の整理・整備を行う。									
	複合施設(子)	複合施設名	沼南庁舎(親), 市民交流サロン(子), 郷土資料展示室(子)									敷地面積 (㎡)

5. 公民館

① 施設概要

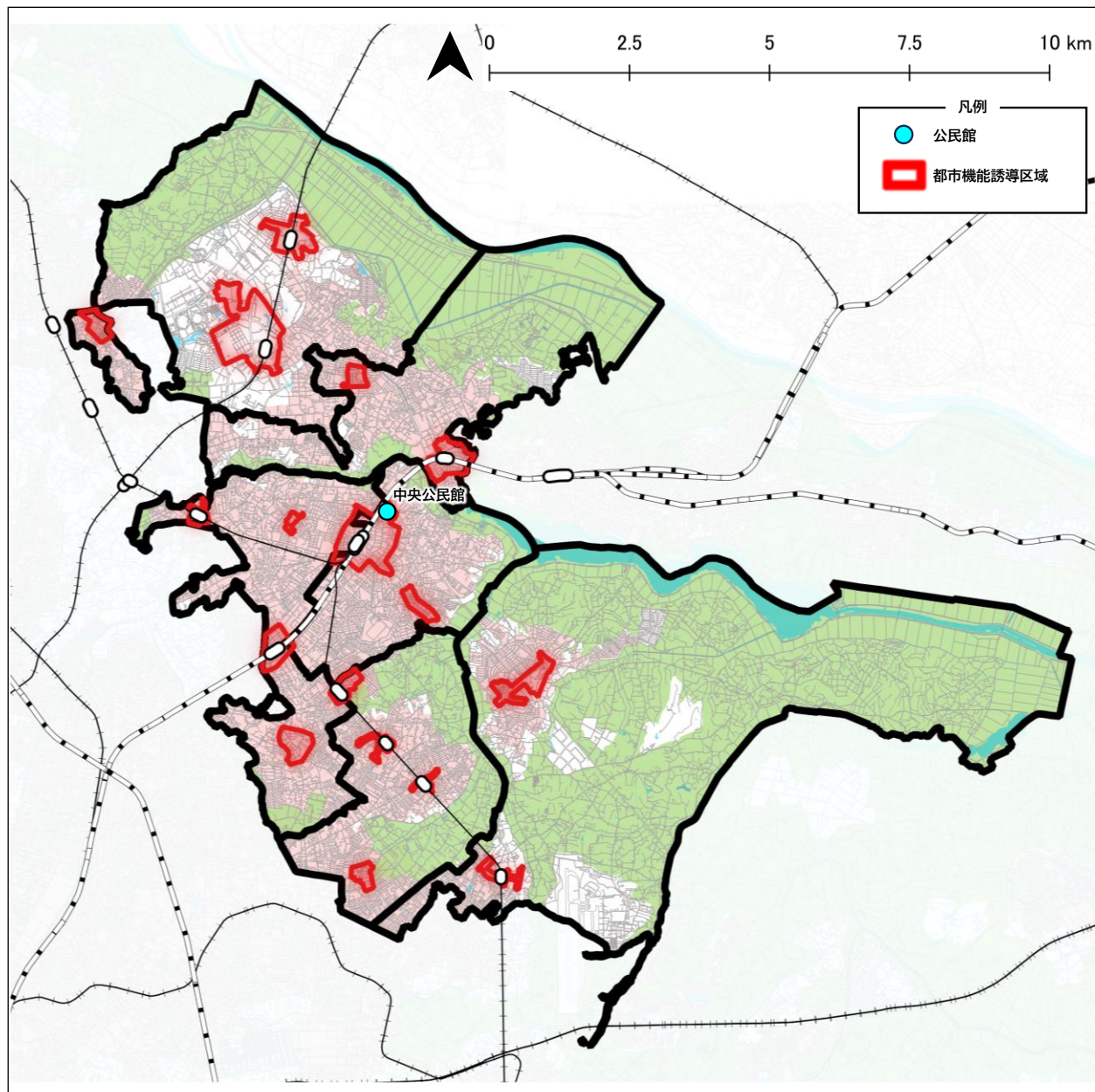
- 中央公民館は、市民のために実際の生活に即する教育，学術および文化に関する各種事業を行い，市民の教養の向上，健康の増進，情操の純化を図り，生活文化の振興および社会福祉の増進に寄与するために設置されています。柏市教育福祉会館（ラコルタ柏）の3・4・5階の部分で，会議室，音楽室，講堂など，地域の学習団体，サークル活動で利用されています。

【施設一覧】

■ 築 40 年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	中央公民館	中央2	柏市柏五丁目8-12	4,143.63	S55	42	教育福祉会館内に設置 避難所 講堂：固定席（171人）

② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	・ 年末年始（12月29日から1月3日まで） ・ 令和4（2022）年度の休館日：5月5日（木）こどもの日、7月18日（月）海の日、9月19日（月）敬老の日、11月23日（水）勤労感謝の日、令和5（2023）年2月11日（土）建国記念の日、3月21日（火）春分の日 ※いずれも施設の維持保守等のため
開館時間	月～日祝：9：00～21：00

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・ 中央公民館は延床面積約4,144㎡、築年数42年となっています。
- ・ 老朽化が進んでおり、日常的な点検や定期的な修繕に加え、中長期的な計画に基づく大規模修繕等を実施することが必要です。

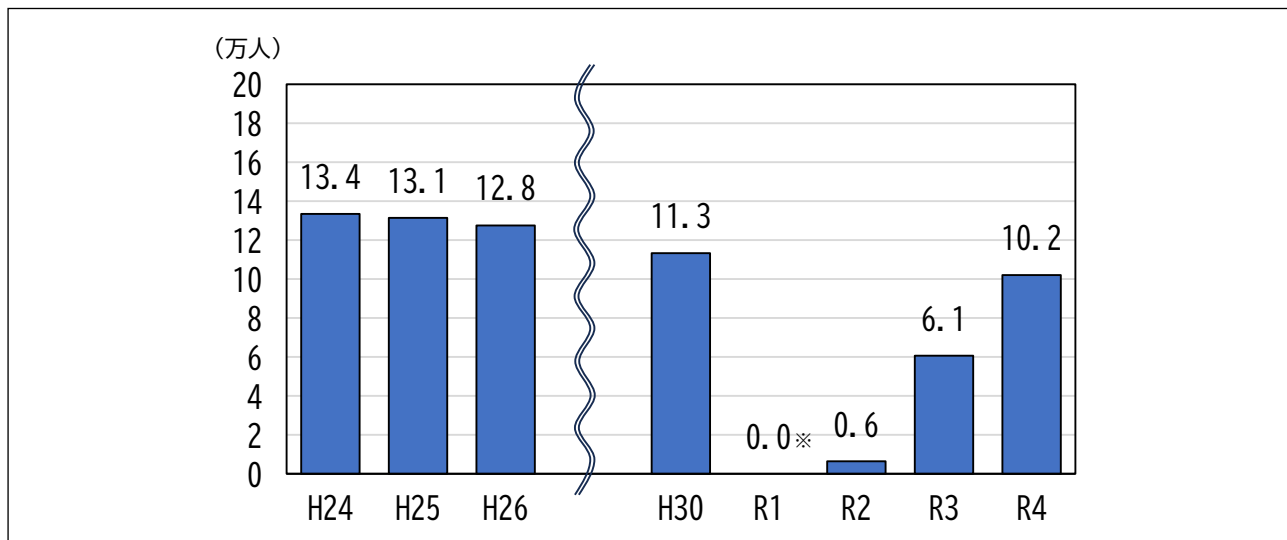
● 利用状況

- ・ 利用者数は平成24（2012）年度から平成26（2014）年度は約13万人前後で推移していました。改修工事の実施及び新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和元（2019）年度、令和2（2020）年度は利用者が激減しましたが、令和4（2022）年度では約10.2万人とコロナ禍直前の平成30（2018）年度の約9割まで回復しています。
- ・ 全体の平均稼働率が約49%となっている一方、料理実習室約8%、茶室約15%など稼働率の低いものもあります。

● コスト状況

- ・ トータルコストは約1億5,777万円で、施設に係るコストが約19.8%、人に係るコストが約41.9%となっています。

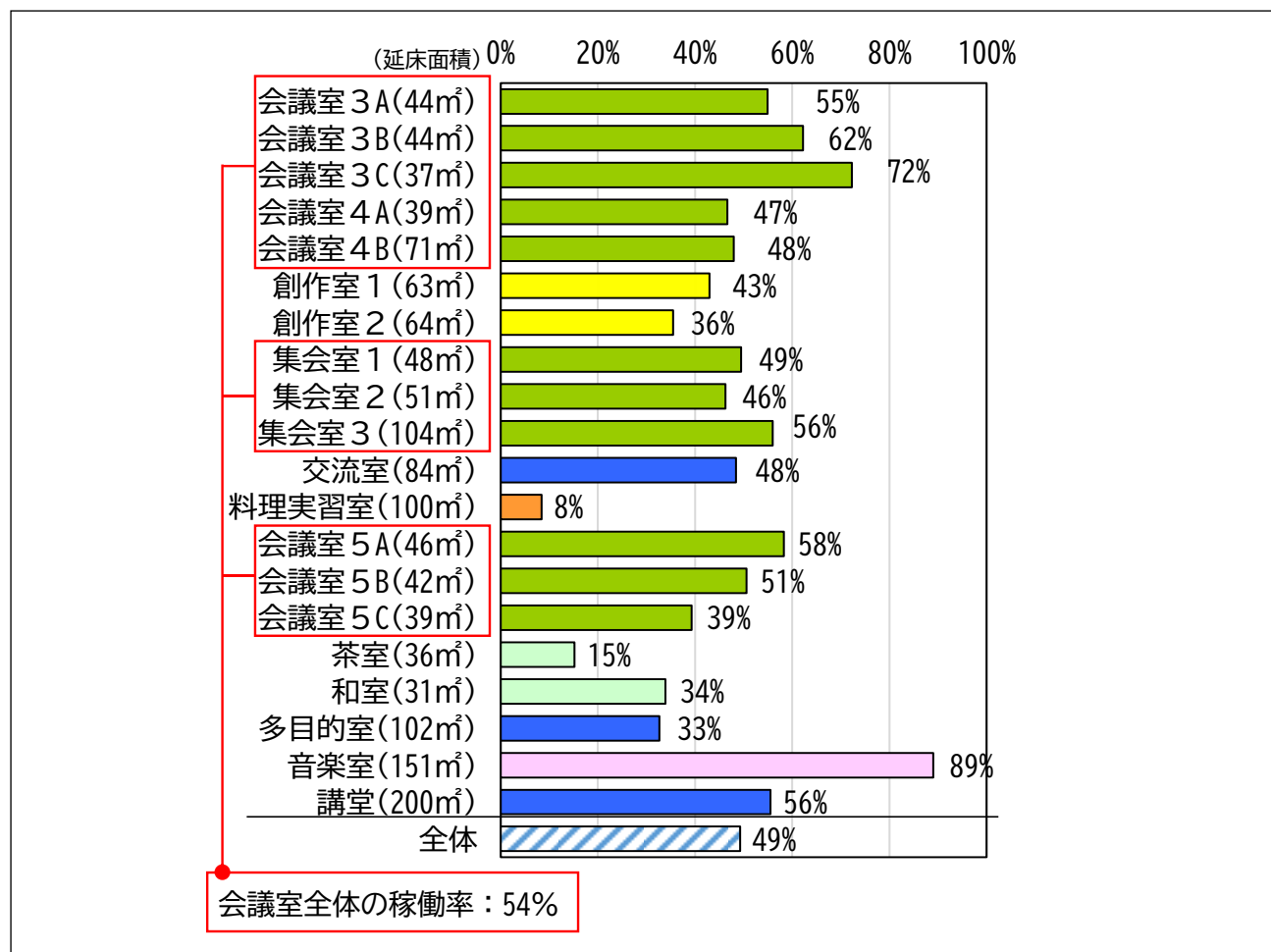
【年度別利用者数の推移】



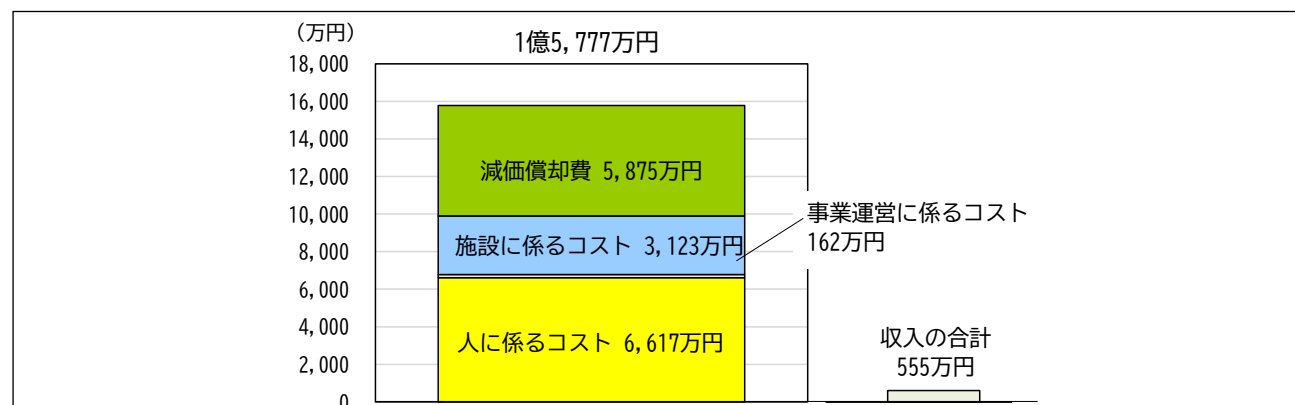
※令和元（2019）年度は教育福祉会館が改修工事の為閉館

出典：平成24（2012）年度～平成26（2014）年度「柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」（平成28年3月）

【諸室別稼働率 令和4（2022）年度】



【トータルコスト 令和4（2022）年度】



⑤ 今後の方向性

- 中央公民館は、平成 30 (2018) 年度から令和 2 (2020) 年度まで教育福祉会館の耐震補強及び大規模改修工事の実施により、避難所としての耐震性の確保、スロープ設置による段差解消、多目的トイレの全階設置・全トイレ洋式化などのバリアフリー対応を行いました。中央公民館の教育分野と総合福祉センターの福祉分野が連携して、市民による自立的な地域活動を推進し地域共生社会の実現を目指す施設として運営を継続します。
- 日常的な点検や計画的・予防的な保全を実施し、施設の健全度の確保を図ります。
- 公民館事業を各近隣センターで実施するなど、他の集会施設との機能連携を進めます。

⑥ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
1	中央公民館 S55 (1980)		第1期 H28 (2016)～R6 (2024)				第2期 R7 (2025)～R16 (2034)		第3期 R17 (2035)～R26 (2044)		第4期 R27 (2045)～R36 (2054)	
		取組	改修									
		延床面積 (㎡)	期首	4,143.63	期末	4,143.63	4,143.63		4,143.63		4,143.63	
		内容	(第1期) 耐震補強に加え、老朽化した設備等の改修工事を行うことにより、建物全体の長寿命化を図った。									
	複合施設(親)	複合 施設名	総合福祉センター(子)								敷地面積 (㎡)	4,927.75

6. 博物館等

① 施設概要

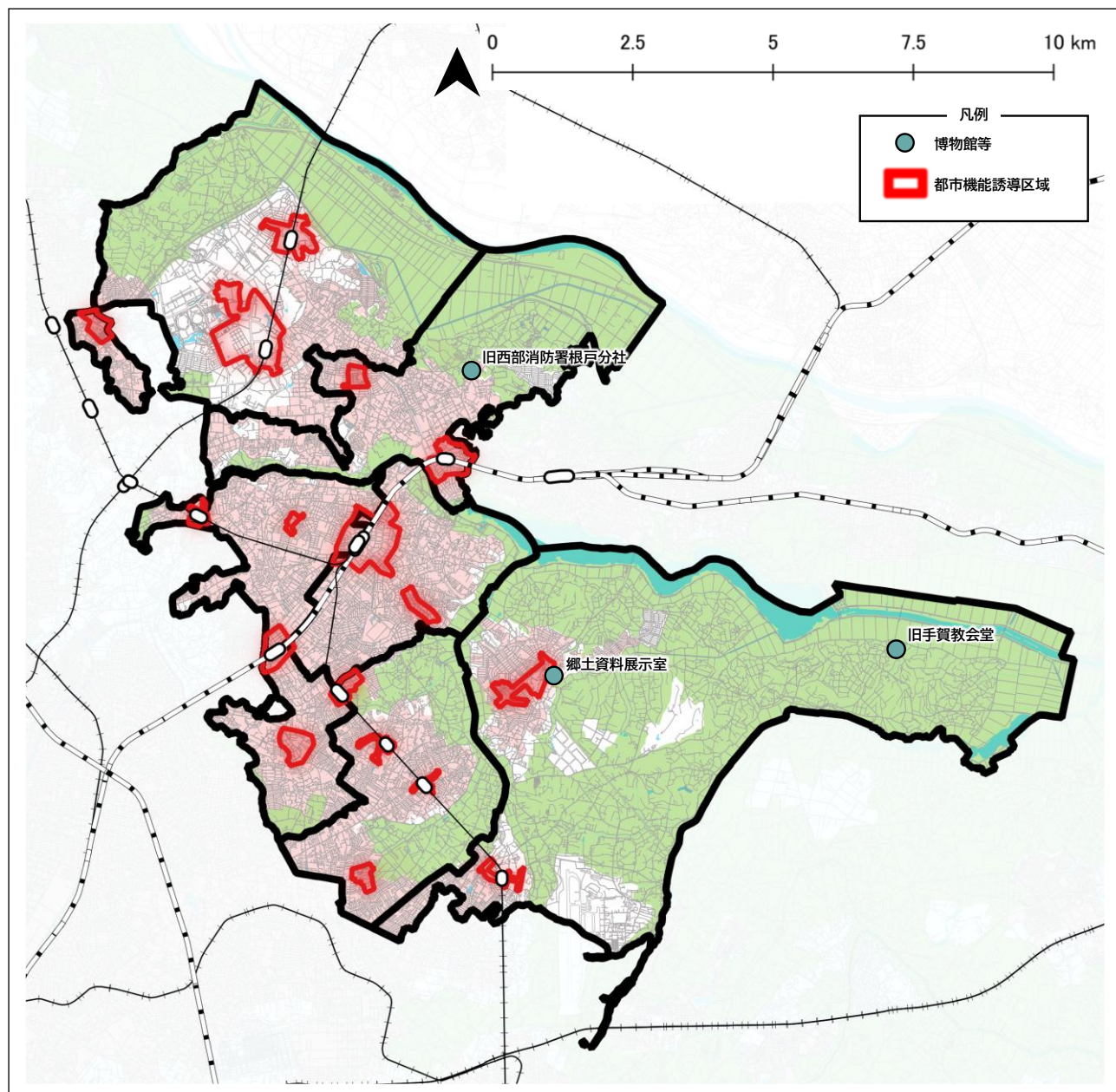
- ・博物館等は市内に3施設あり、文化財2施設と資料展示室1施設に分類されます。
- ・文化財である旧手賀教会堂（千葉県指定文化財）は現存する日本で唯一の茅葺民家転用教会堂であり、首都圏内の教会堂として最古の施設となっています。
- ・旧西部消防署根戸分署は、旧陸軍の高射砲連隊演習施設であることが本市の調査で判明しました。また、この種の建物が国内に現存する例は2例しかなく、その希少性と歴史的重要性から、旧陸軍高射砲第二連隊照空予習室として国登録有形文化財に登録されています。
- ・資料展示室として、郷土資料展示室があり、市民に「郷土かしわ」への興味と理解を深めてもらうため、本市に関する文化財資料、歴史資料などのほか、美術品等を展示しています。

【施設一覧】

■ 築40年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	旧手賀教会堂	沼南	柏市手賀666-2	66.94	—		正式名称を日本ハリストス手賀教会(手賀使徒伊望正教会)といい、ギリシャ正教の教会です。現存する首都圏内の教会堂としては最古のもの。
2	旧西部消防署根戸分署	北部2	柏市布施764	256.00	—		元々は旧陸軍の高射砲連隊演習施設
3	郷土資料展示室	沼南	柏市大島田48-1	595.24	S40	57	沼南庁舎内に設置
合計				918.18			

② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	旧手賀教会堂・郷土資料展示室：月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日が休館），年末年始（12月28日～1月4日） ※旧西部消防署根戸分署は現在非公開
開館時間	旧手賀教会堂　：10:00～16:00 郷土資料展示室：9:30～17:00

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・博物館等は3施設で、延床面積合計は約918㎡です。
- ・旧手賀教会堂は現存する首都圏内の教会堂としては最古のものです。旧西部消防署根戸分署は元々旧陸軍の高射砲連隊演習施設であり、歴史的建物であるため旧手賀教会堂とともに、築年数に応じた保全という考え方をとっていません。郷土資料展示室は沼南庁舎内に設置されており、築年数は57年で老朽化が進んでいます。
- ・令和2（2020）年度に旧手賀教会堂の保存改修工事、令和4（2022）年度に郷土使用展示室の改修工事を行っています。

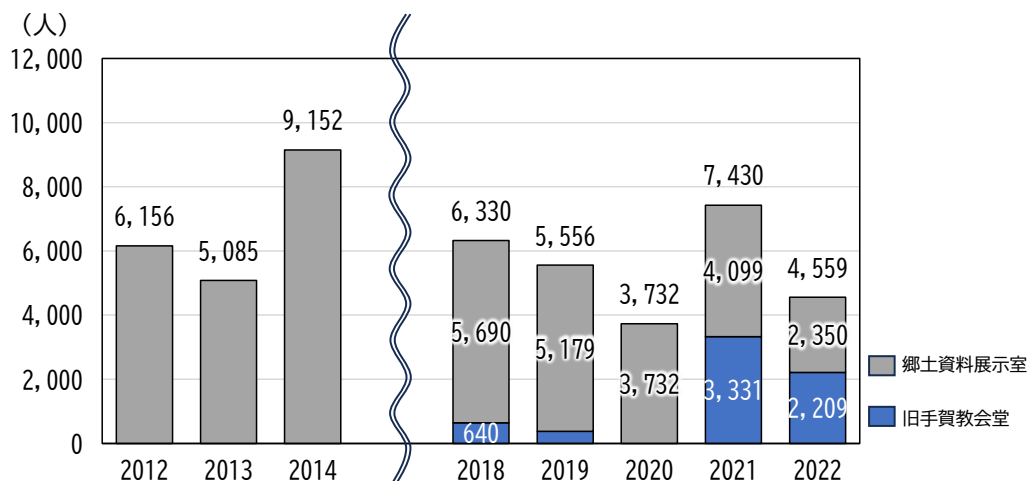
● 利用状況

- ・旧手賀教会堂、郷土資料展示室の利用者数は平成30（2018）年度、令和元（2019）年度は6,000人前後の利用者がありましたが、令和2（2020）年度は新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数が4,000人を下回りました。令和3（2021）年度に7,430人まで回復しましたが、令和4（2022）年度は再び5,000人を下回っています。
- ・施設別にみると郷土資料展示室は平成26（2014）年度が9,152人に対し、令和4（2022）年度は2,350人と約4分の1程度の利用状況となっています。
- ・旧手賀教会堂は平成30（2018）年度640人、令和4（2022）年度が2,209人とコロナ禍以前より利用が増加しています。

● コスト状況

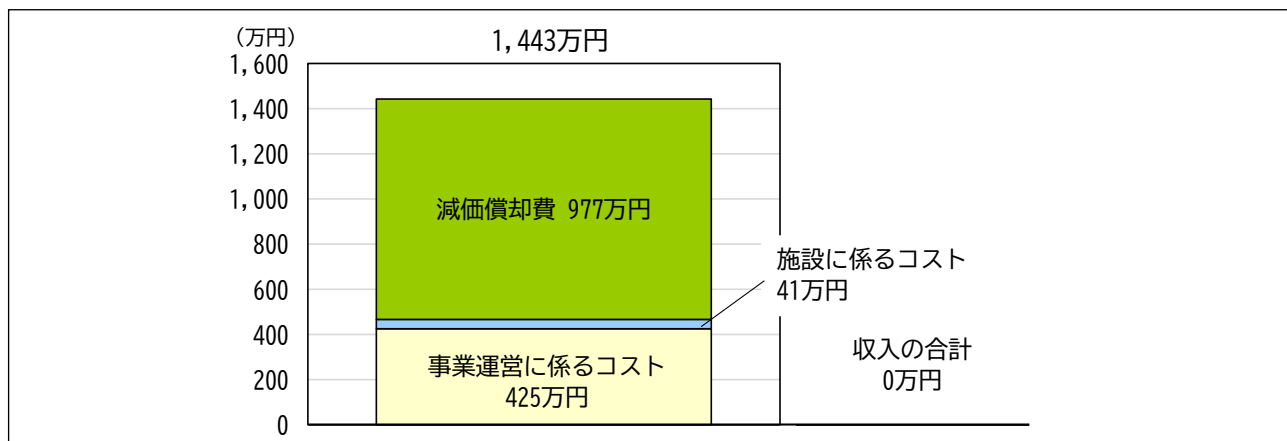
- ・トータルコストは約1,443万円で、施設に係るコストが約2.8%、事業運営に係るコストが約29.5%となっています。
- ・施設別トータルコストでは、旧西部消防署根戸分署は約731万円、旧手賀教会堂は約529万円となっています。

【年度別利用者数の推移】

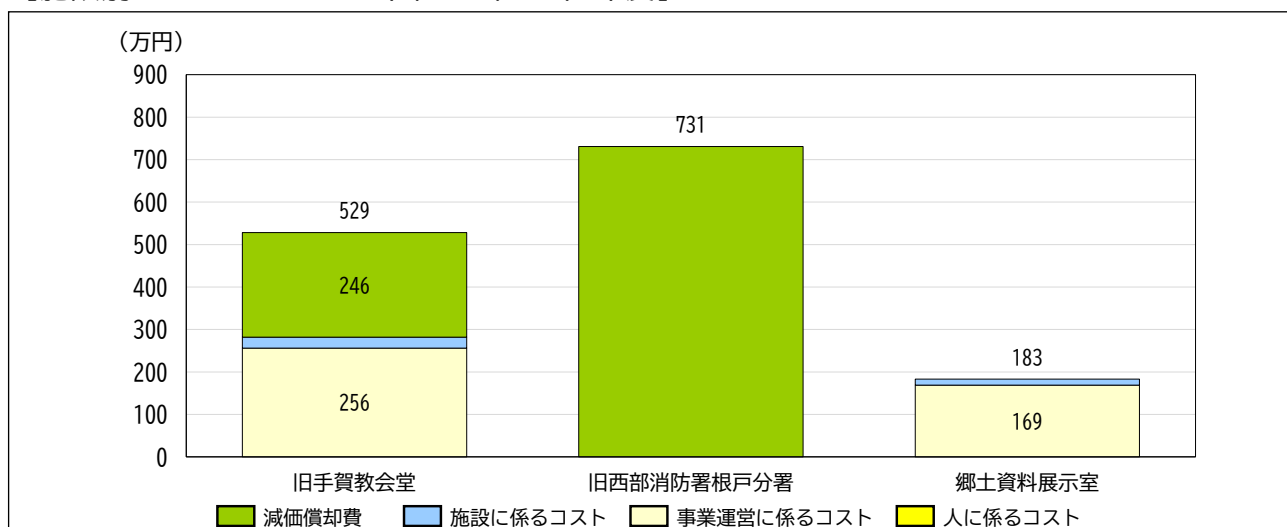


※旧西部消防署根戸分署はデータなし、旧手賀教会堂は平成24（2012）年度～平成26（2014）年度の利用者データなし
 出典：平成24（2012）年度～平成26（2014）年度「柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」（平成28年3月）」

【トータルコスト 令和4（2022）年度】



【施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】



⑤ 今後の方向性

- 文化財は、文化財保護の観点から日常的な点検や計画的・予防的な保全を実施し、施設の健全度の確保を図ります。また、集客力の向上など有効活用を図ります。
- 郷土資料展示室は、学芸員などの職員が常駐せず、収蔵施設も十分に備わっていないため、博物館機能を果たす施設となっていません。柏市文化財整理室の収蔵量不足の課題もあるため、資料収集・保存・収蔵、調査研究、展示、教育普及といった活動を一体的に行うために、これらの施設の統廃合による新たな博物館施設建設の検討を行います。

⑥ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
1	旧手賀教会堂 - -		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)		
		取組									現状のまま存続		
		延床面積 (㎡)	期首	66.94	期末	66.94	66.94		66.94		66.94		
		内容	(第4期) 千葉県指定文化財に指定されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を現状のまま存続する。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	291.90
2	旧西部消防署根戸分署 - -		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)		
		取組									現状のまま存続		
		延床面積 (㎡)	期首	256.00	期末	256.00	256.00		256.00		256.00		
		内容	(第4期) 国登録有形文化財に登録されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を現状のまま存続する。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	483.31
3	郷土資料展示室 S40(1965)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)		
		取組	その他				その他						
		延床面積 (㎡)	期首	595.24	期末	595.24	595.24		595.24		595.24		
		内容	(第1期) 利用状況の向上のため、質の高い展示と情報発信に努めた。 (第2期) 資料収集・保存・収蔵、調査研究、展示、普及啓発といった機能を一体的に果たせる博物館施設の建設を検討する。										
		複合施設(子)	複合施設名	沼南庁舎(親)									敷地面積 (㎡)

7. その他社会教育施設

① 施設概要

- ・ その他社会教育施設として，市内に少年補導センターを設置しています。青少年の健全な育成を期し，少年の補導活動を総合的に推進するための拠点となっています。

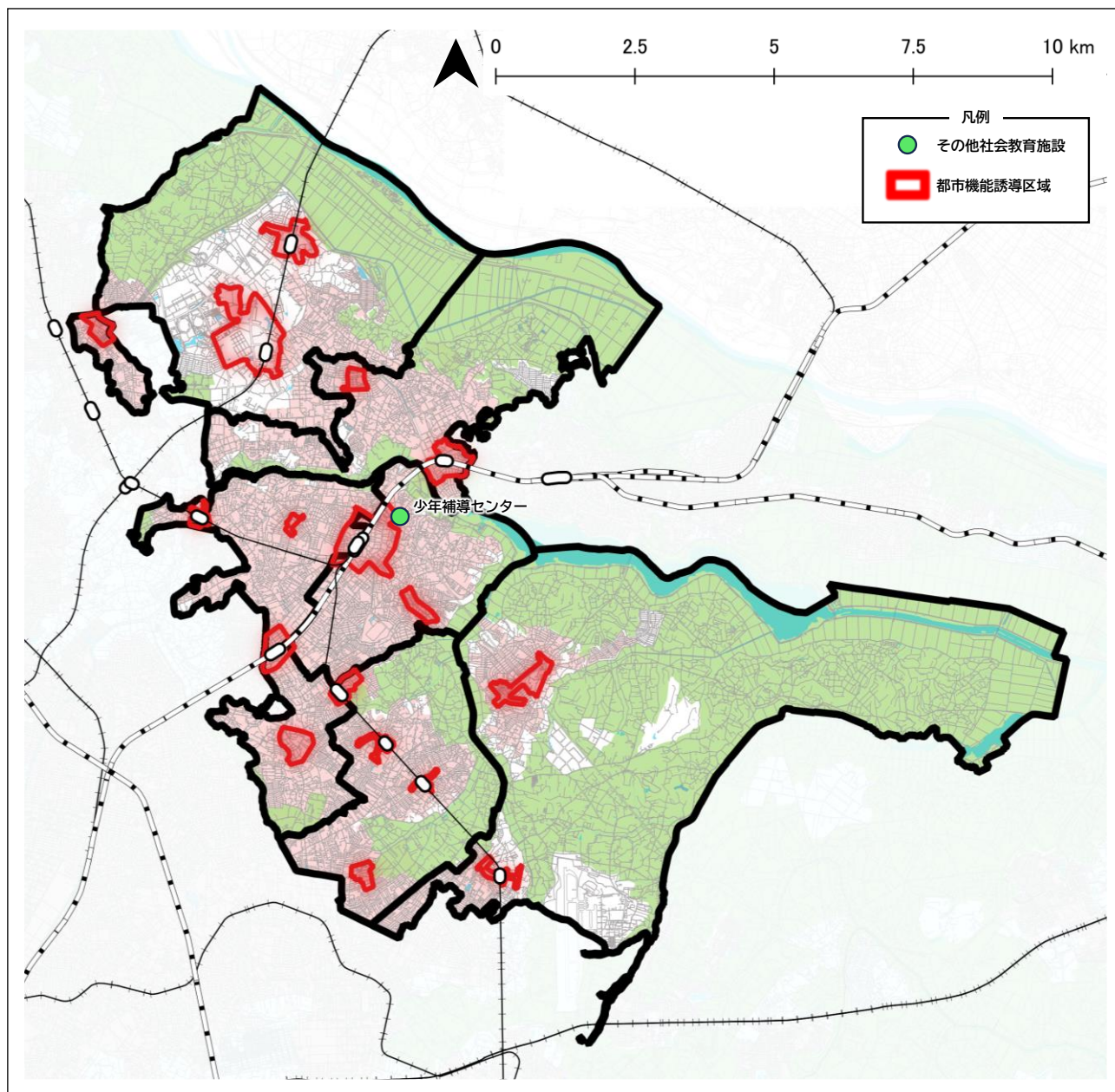
【施設一覧】

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	少年補導センター	中央2	柏市柏5-8-32	106.32	S58	39	本庁舎分室2内に設置

● 業務内容

補導	街頭補導，地域補導，特別補導，サイバーパトロール
相談	やまびこ電話相談柏，少年相談，生徒指導巡回相談
環境浄化	成人図書販売状況調査，有害チラシ撤去
広報啓発	月報「すこやかに」，「携帯・スマートフォンの安全な利用」等の非行防止講演
団体事務局	柏市少年補導委員連絡協議会，柏市学校警察連絡協議会

② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	土曜日，日曜日，祝日，年末年始（12月29日から1月3日まで）
開館時間	8:30～17:15

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・ 少年補導センターは本庁舎分室2内に設置され、延床面積は約106㎡です。
- ・ 築年数は39年を経過していますが、これまで大きな改修などは実施しておりません。

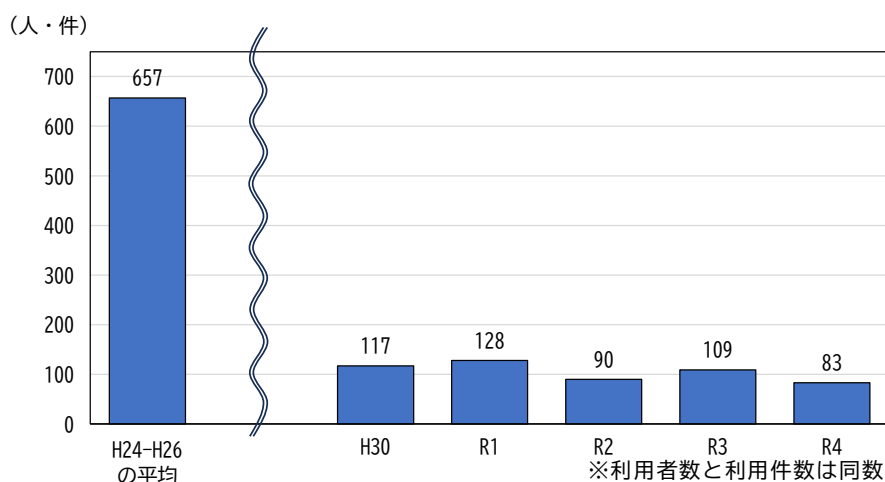
● 利用状況

- ・ 平成24（2012）年度から平成26（2014）年度の平均相談件数は657件でしたが、平成30（2018）年度から令和4（2022）年度までの5か年は平均105件で推移しています。

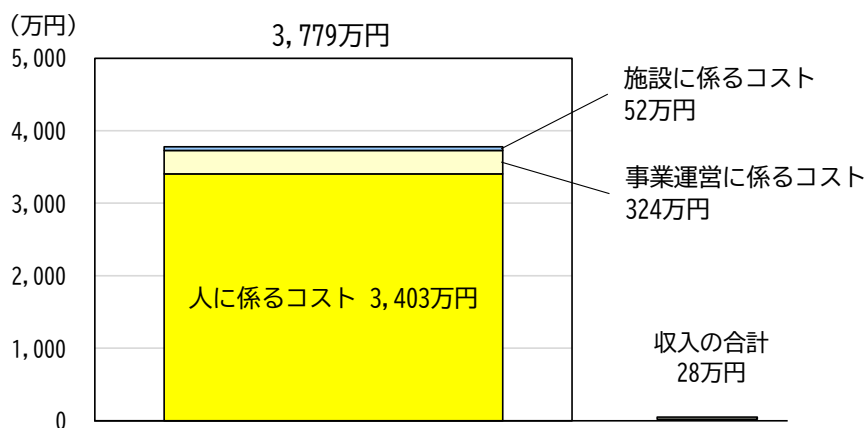
● コスト状況

- ・ トータルコストは約3,779万円で、施設に係るコストが約1.4%、事業運営に係るコストが約8.6%、人に係るコストが約90.1%となっています。

【年度別相談者数（相談件数）の推移】



【トータルコスト（2022年度）】



⑤ 今後の方向性

- ・ 目標使用年数を見据えながら、施設の再整備（移転）の方策を検討します。他の公共施設との複合化や民間施設・資金の活用を検討します。

⑥ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
1	少年補導センター S58 (1983)		第1期 H28 (2016)～R6 (2024)				第2期 R7 (2025)～R16 (2034)		第3期 R17 (2035)～R26 (2044)		第4期 R27 (2045)～R36 (2054)	
		取組							移転＋民間施設の活用＋廃止(既存施設)			
		延床面積 (㎡)	期首	106.32	期末	106.32	106.32		0.00		0.00	
		内容	(第3期) 青少年非行防止活動の拠点事務所であるため、補導活動に最も適した柏駅周辺の民間施設に移転をする。なお、親施設(本庁舎分室2)は、目標使用年数をもって『除却』する。									
	複合施設(子)	複合施設名	本庁舎分室2(親)							敷地面積 (㎡)	19,417.62	

8. スポーツ施設

① 施設概要

- ・ 建物を有するスポーツ施設としては、屋内施設が5施設、屋外施設が12施設あり、体育館、運動場、市民プールに分類されます。
- ・ 各種スポーツ施設は、健全な体育を普及・振興し、市民の健康増進や体力づくりを図るとともに、スポーツやレクリエーションなどを通じた地域親睦の活動拠点として設置されています。

【施設一覧】

● 体育館

■ 築40年以上

屋内施設	No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
	1	柏市中央体育館	中央2	柏市柏下73-1	6,489.52	S51	46	
	2	柏市中央体育館相撲場	中央2	柏市柏下73	368.92	H4	30	
	3	柏市中央体育館弓道場	中央2	柏市柏下100	357.25	H元	33	
	4	柏市沼南体育館	沼南	柏市藤ヶ谷1908-1	6,004.50	H6	28	
	5	柏市沼南体育館弓道場	沼南	柏市藤ヶ谷1907-3	187.07	H14	20	
合計					13,407.26			

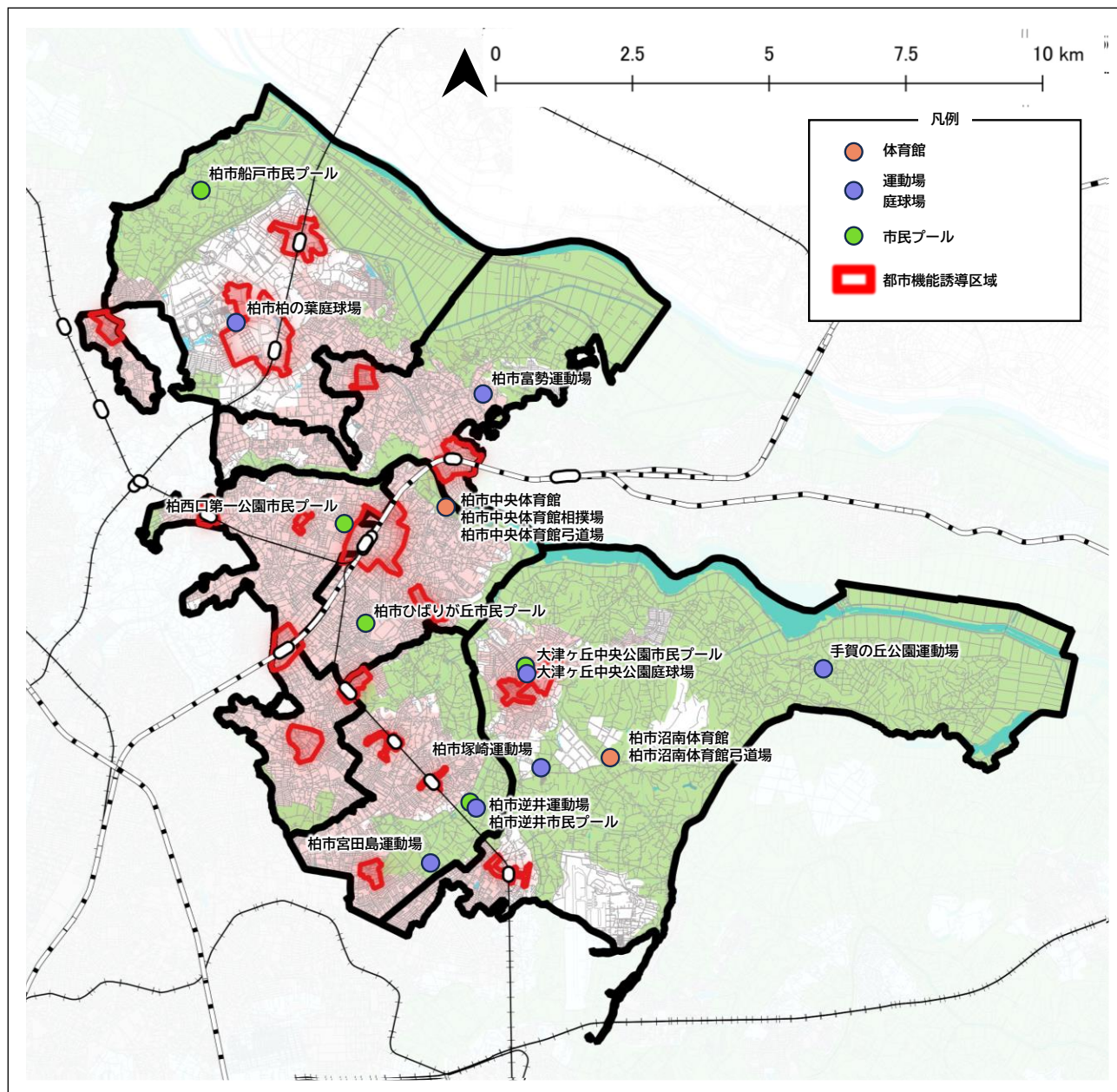
● 運動場

屋外施設	No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
	6	柏市富勢運動場	北部2	柏市布施935	658.07	H10	24	
	7	柏市逆井運動場	南部1	柏市逆井152	199.93	H10	24	
	8	柏市宮田島運動場	南部1	柏市逆井342-1	39.24	H6	28	
	9	柏市塚崎運動場	沼南	柏市塚崎1454	240.85	S56	41	
	10	手賀の丘公園運動場	沼南	柏市片山295	109.00	S61	36	
	11	柏市柏の葉庭球場	北部1	柏市柏の葉六丁目7	200.60	H4	30	
	12	大津ヶ丘中央公園庭球場	沼南	柏市大津ヶ丘二丁目1	14.96	H15	19	
合計					1,462.65			

● プール

屋外施設	No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
	13	柏市逆井市民プール	南部1	柏市逆井152	443.57	S59	38	
	14	柏市船戸市民プール	北部1	柏市船戸山高野170-1	412.90	S57	40	
	15	柏市ひばりが丘市民プール	中央2	柏市ひばりが丘662-10	391.01	S43	54	
	16	柏西口第一公園市民プール	中央1	柏市明原三丁目1-10	138.50	H2	32	
	17	大津ヶ丘中央公園市民プール	沼南	柏市大津ヶ丘二丁目1	278.53	S52	45	
合計					1,664.51			

② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	体育館・運動場：第一月曜日（ただし、当該月曜日が祝日に当たるときを除きます） 中央体育館・中央体育館相撲場・中央体育館弓道場・沼南体育館・沼南体育館弓道場・富勢運動場・逆井運動場・宮田島運動場・柏の葉庭球場：12/28～1/3 プール：7月第1日曜日～9月第1日曜日以外の期間
開館時間	中央体育館・中央体育館相撲場・中央体育館弓道場・沼南体育館・沼南体育館弓道場・塚崎運動場・大津ヶ丘中央公園庭球場：月～日祝おおむね 9：00～21：00 富勢運動場・逆井運動場・宮田島運動場・柏の葉庭球場：月～日祝おおむね 9：00～17：00 プール：月～日祝 9：00～17：00

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・ 建物を有するスポーツ施設は屋内施設が5施設、屋外施設が12施設あり、屋内施設の延床面積合計は13,407.26㎡、屋外施設の建築物の延床面積合計は3,127.16㎡です。
- ・ 築40年以上経過しているのは、屋内施設が中央体育館1施設、屋外施設は柏市塚崎運動場1施設、市民プール5施設のうち3施設です。
- ・ 中央体育館の改修工事は令和2（2020）年度完了、沼南体育館は令和10（2028）年度の改修を予定しています。

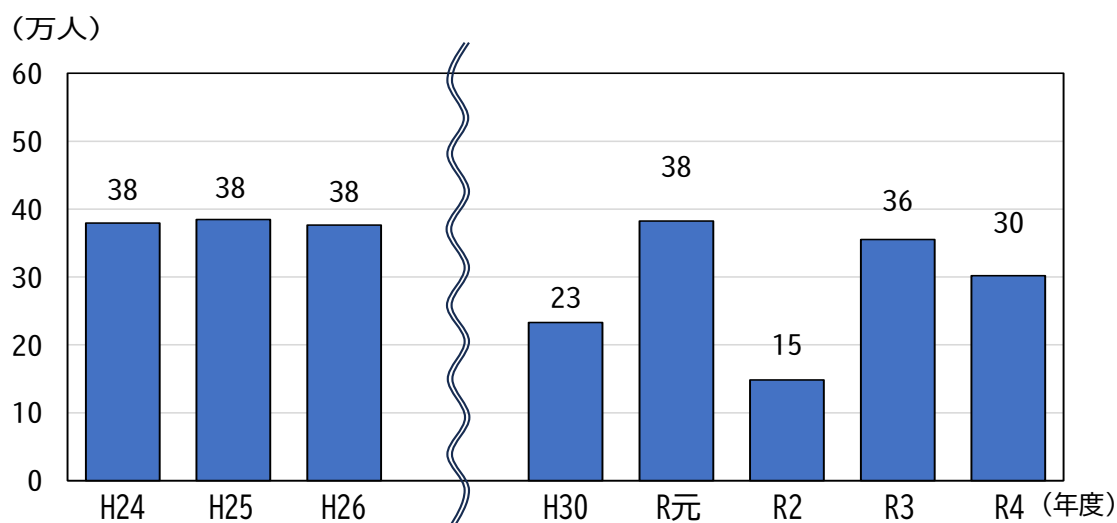
● 利用状況

- ・ 屋内施設の利用者数は平成30（2018）年度を除き、平成24（2012）年度から令和元（2019）年度は約38万人で推移していました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和2（2020）年度は利用者が減少しましたが、令和3（2021）年度より回復し、令和4（2022）年度では約30万人とコロナ前の約8割となっています。
- ・ 施設別では、中央体育館、沼南体育館は令和4（2022）年度において約13万人から約15万人の利用がある一方で、中央体育館相撲場と弓道場、沼南体育館弓道場は特定種目の施設のため、利用者数は約4,000人から約1.3万人程度となっています。
- ・ 屋外施設の利用者数は平成24（2012）年度から令和元（2019）年度は約39万人から約47万人で推移していました。屋外施設も同様に新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和2（2020）年度は利用者が減少しましたが、令和3（2021）年度より回復がみられ、令和4（2022）年度では約38万人とコロナ禍前の約9割程度となっています。
- ・ 施設別では、富勢運動場・逆井運動場の年間利用者数が約9万人前後と多く、その他3施設は3分の1程度の利用となっています。
- ・ 屋外施設では、運動場や庭球場に対し開場期間の短いプールの利用者数が少なくなっています。

● コスト状況

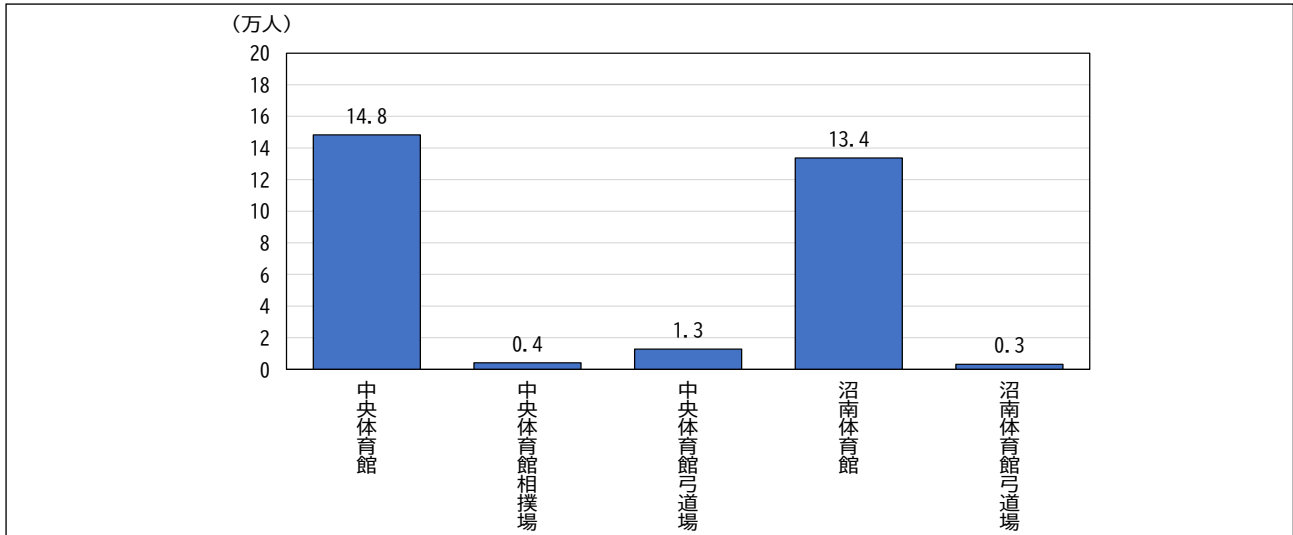
- ・ 全体のトータルコストは約3億6,708万円で、施設に係るコストが33.6%、指定管理料が45.0%となっています。
- ・ 施設別トータルコストは、屋内施設では中央体育館が1億1,202万円、沼南体育館が1億2,242万円となっています。
- ・ 屋外施設は、平均1,105万円となっています。最も高いのが塚崎運動場で2,685万円、次いで富勢運動場1,689万円となっています。
- ・ プールは平均と同程度のコストが多く、築40年以上の施設があります。利用期間が短く利用者数も少ないことから、今後の施設のあり方について検討する必要があります。

【屋内施設 年度別利用者数の推移】

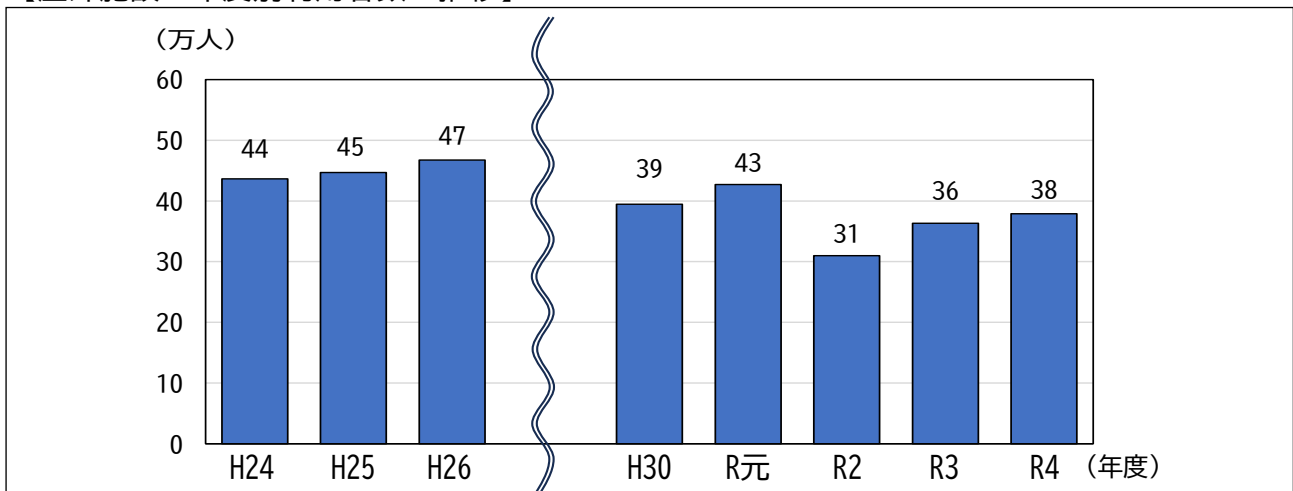


出典：平成24（2012）年度～平成26（2014）年度「柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」（平成28年3月）

【屋内施設 施設別利用者数 令和4（2022）年度】

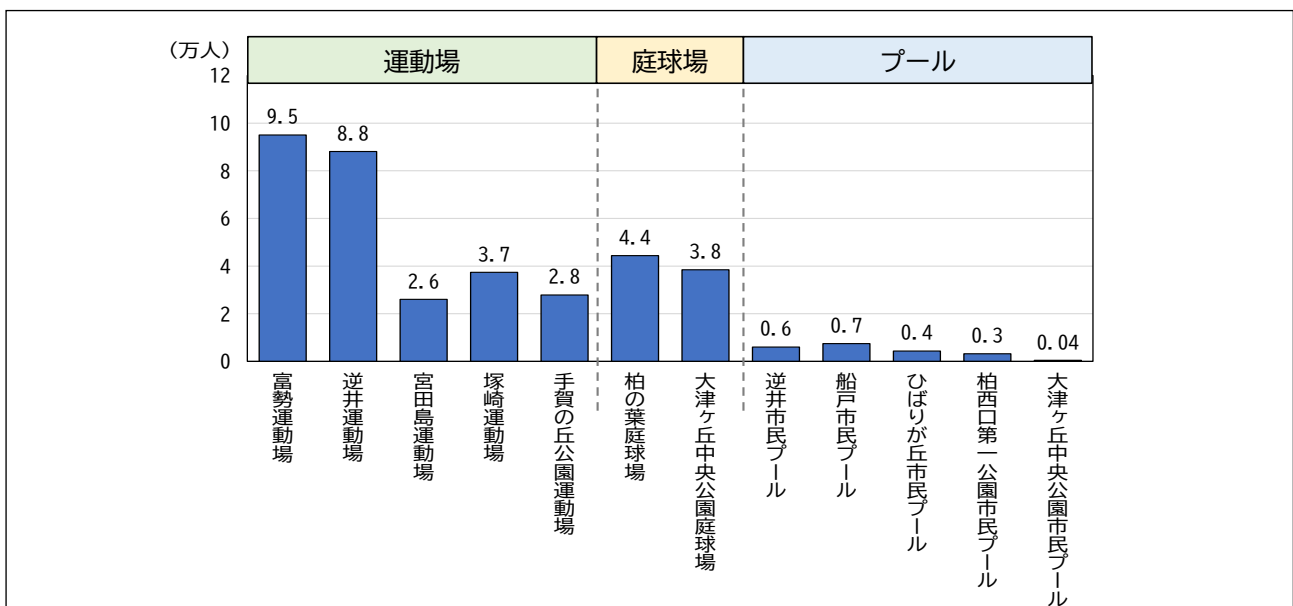


【屋外施設 年度別利用者数の推移】



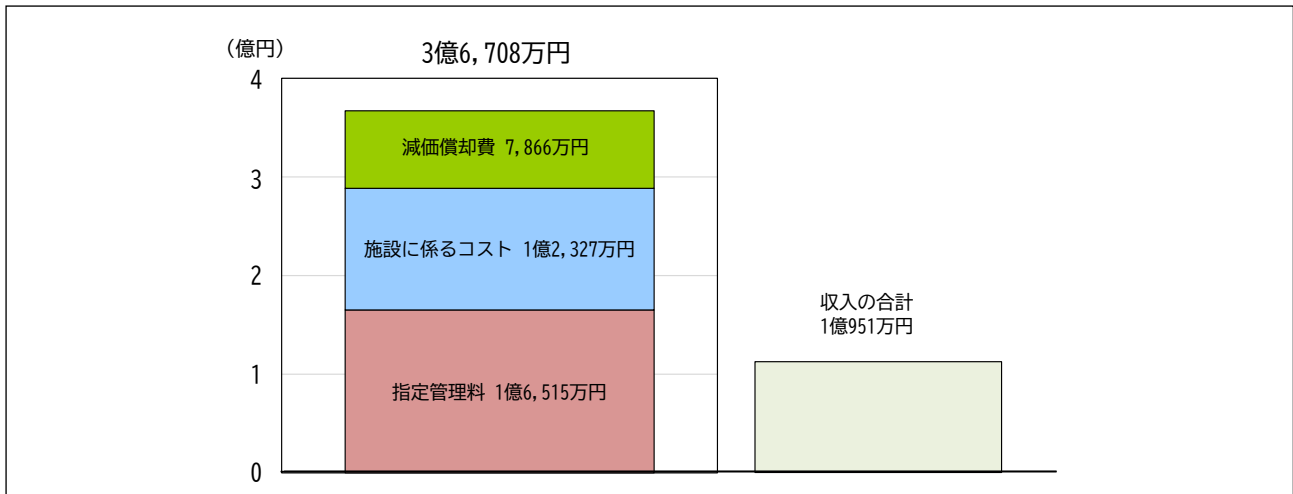
※塚崎運動場と手賀の丘公園運動場は、平成30（2018）年度の利用者数データ不明

【屋外施設 施設別利用者数 令和4（2022）年度】

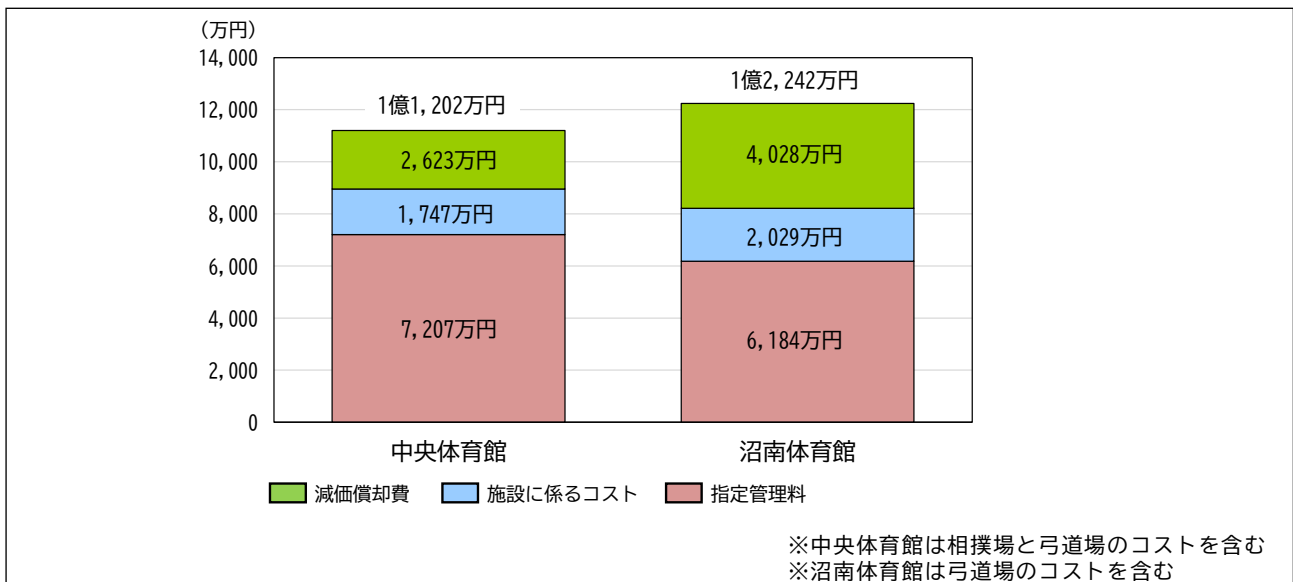


※塚崎運動場と手賀の丘公園運動場は、平成30（2018）年度の利用者数データ不明

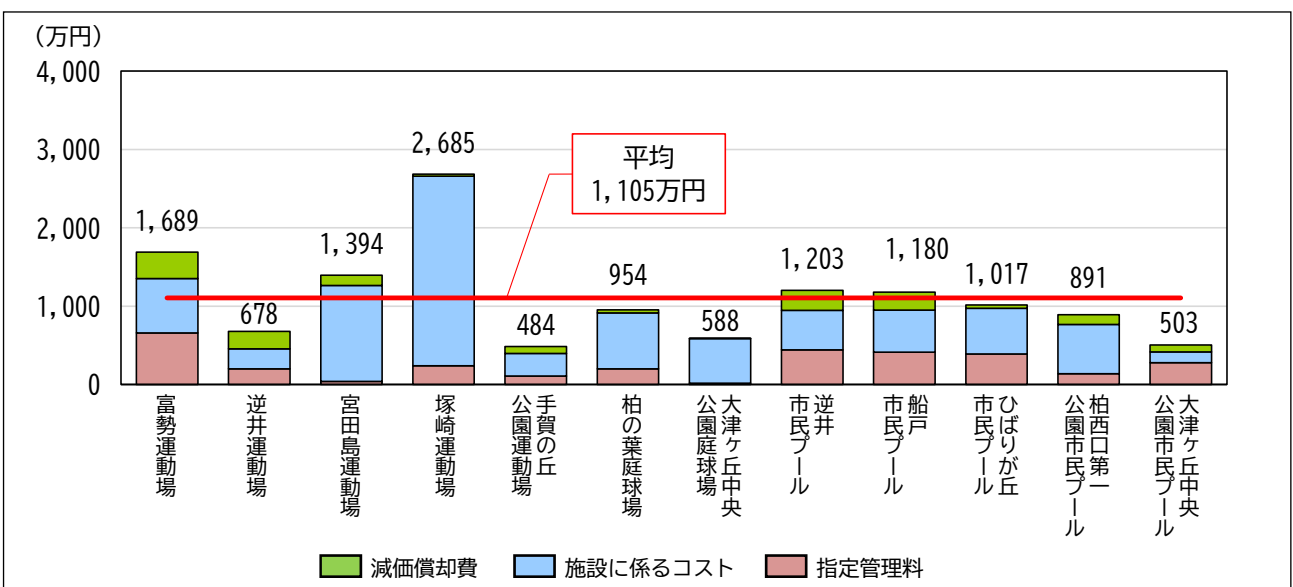
【全体のトータルコスト 令和4（2022）年度】



【屋内施設 施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】

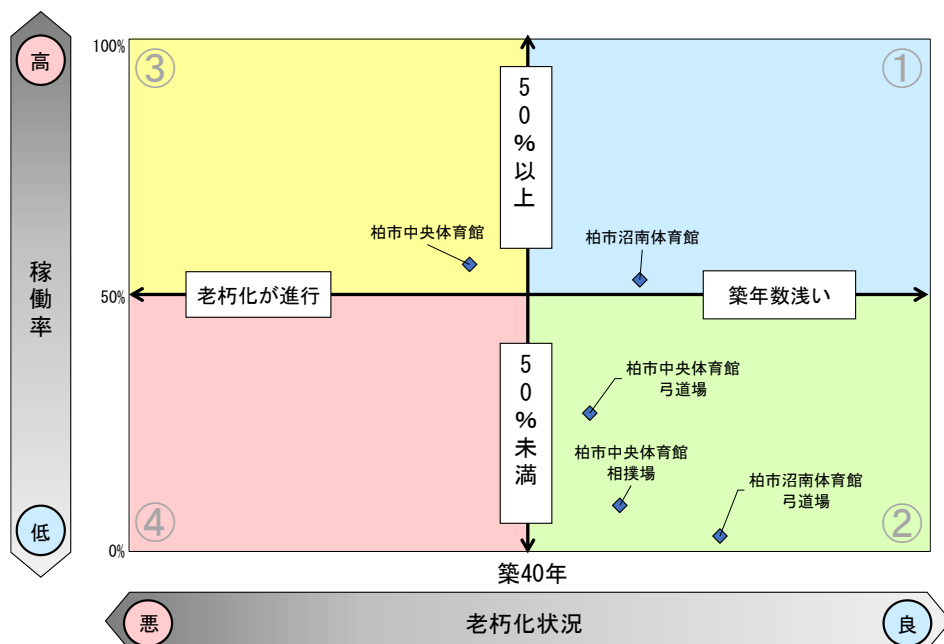


【屋外施設 施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】

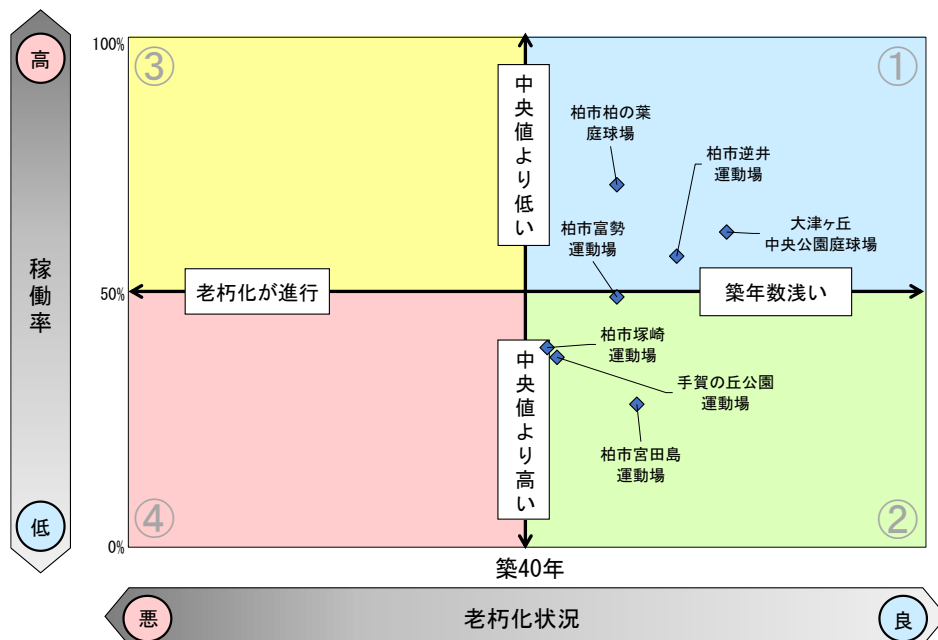


⑤ 2軸評価

●建物状況と稼働率（屋内施設）



●建物状況と稼働率（屋外施設）



⑥ 今後の方向性

- 各施設のあり方（必要な機能、規模及び配置など）を見直し、再編を進めます。
- 体育館は、現在の2館体制を存続します。ただし、施設の老朽化に伴い建替または移転も検討します。また利用率が低い施設は、利用団体の意向も踏まえながら、そのあり方を検討します。
- 運動場は、小規模に分散している施設や利用率が低い施設や機能について、転用、集約化、廃止を含めた検討を行います。また、施設の再編にあわせて、借地の解消を図ります。
- 市民プールは、日常的な点検や定期的な修繕により延命化を図りつつ、中長期的には、北部地域と南部地域の2か所を存続します。
- 存続させる施設については、日常的な点検や計画的・予防的な保全を実施し、施設の健全度の確保を図ります。
- 受益者負担の適正化を進めます。

⑦ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組																
1	柏市中央体育館 S51 (1976)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)				第3期 R17(2035)～R26(2044)				第4期 R27(2045)～R36(2054)			
		取組	改修								建替または移転							
		延床面積 (㎡)	期首	6,489.52	期末	6,489.52	6,489.52				6,489.52				6,489.52			
		内容	(第1期) 屋内スポーツ活動の中心的拠点施設であり、経年により損傷や設備の劣化が進行していることから、利用者の利便性及び安全性を考慮し、2020年に保全工事を実施した。 (第3期) 目標使用年数にあわせて、建替または移転を行う。															
	-	複合施設名	-												敷地面積 (㎡)	17,373.23		
2	柏市中央体育館 相撲場 H4 (1992)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)				第3期 R17(2035)～R26(2044)				第4期 R27(2045)～R36(2054)			
		取組									その他							
		延床面積 (㎡)	期首	368.92	期末	368.92	368.92				368.92				368.92			
		内容	(第3期) 柏市中央体育館の建替にあわせ、建替または移転を検討する。															
	-	複合施設名	-												敷地面積 (㎡)	17,373.23		
3	柏市中央体育館 弓道場 H1 (1989)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)				第3期 R17(2035)～R26(2044)				第4期 R27(2045)～R36(2054)			
		取組									集約化＋その他							
		延床面積 (㎡)	期首	357.25	期末	357.25	357.25				357.25				357.25			
		内容	(第3期) 弓道場施設として基幹となる施設であるため、沼南体育館の弓道場を廃止し、当該施設と集約化する。また、柏市中央体育館の建替にあわせ、建替または移転を検討する。															
	-	複合施設名	-												敷地面積 (㎡)	17,373.23		
4	柏市沼南体育館 H6 (1994)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)				第3期 R17(2035)～R26(2044)				第4期 R27(2045)～R36(2054)			
		取組					改修								建替または移転			
		延床面積 (㎡)	期首	6,004.50	期末	6,004.50	6,004.50				6,004.50				6,004.50			
		内容	(第2期) 屋内スポーツ活動の中心的拠点施設であり、経年により損傷や設備の劣化が進行していることから、利用者の利便性及び安全性を考慮し、改修を行う。 (第4期) 老朽化に伴い、建替または移転について検討する。															
	-	複合施設名	-												敷地面積 (㎡)	32,133.00		
5	柏市沼南体育館 弓道場 H14 (2002)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)				第3期 R17(2035)～R26(2044)				第4期 R27(2045)～R36(2054)			
		取組									(廃止して他の施設と)集約化							
		延床面積 (㎡)	期首	187.07	期末	187.07	187.07				187.07				0.00			
		内容	(第3期) 施設の老朽化にあわせて廃止をし、柏市中央体育館弓道場と集約化する。															
	-	複合施設名	-												敷地面積 (㎡)	187.00		

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
6	柏市富勢運動場 H10 (1998)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組									現状のまま存続	
		延床面積 (㎡)	期首	658.07	期末	658.07	658.07		658.07		658.07	
		内容	(第4期) 屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であり、現状のまま存続する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
7	柏市逆井運動場 H10 (1998)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組					その他		拡大＋集約化			
		延床面積 (㎡)	期首	199.93	期末	199.93	199.93		199.93		199.93	
		内容	(第2期) 南部地域のスポーツ施設のあり方を検討する。 (第3期) 南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、柏市宮田島運動場及び柏市塚崎運動場を廃止し、当該施設を拡大して集約化する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
8	柏市宮田島運動場 H6 (1994)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							(廃止して他の施設と)集約化			
		延床面積 (㎡)	期首	39.24	期末	39.24	39.24		0.00		0.00	
		内容	(第3期) 南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設である逆井運動場への集約化にあわせ、廃止する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
9	柏市塚崎運動場 S56 (1981)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							集約化(一部)		建替または移転	
		延床面積 (㎡)	期首	240.85	期末	240.85	240.85		240.85		240.85	
		内容	(第3期) 南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設である逆井運動場への集約化にあわせ、野球場以外廃止する。 (第4期) 野球場は、本部席(S62)の目標使用年数にあわせて、建替または移転を行う。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
10	手賀の丘公園 運動場 S61 (1986)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組									その他	
		延床面積 (㎡)	期首	109.00	期末	109.00	109.00		109.00		109.00	
		内容	(第4期) 旧沼南地域で屋外スポーツを行う上での活動拠点となっており、老朽化状況を踏まえ、施設のあり方を検討する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
11	柏市柏の葉庭球場 H4 (1992)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組									その他	
		延床面積 (㎡)	期首	200.60	期末	200.60	200.60		200.60		200.60	
		内容	(第4期) 庭球場施設として、中心的拠点となる施設であり、老朽化状況を踏まえ、施設のあり方を検討する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
12	大津ヶ丘中央公園庭球場 H15 (2003)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組									現状のまま存続	
		延床面積 (㎡)	期首	14.96	期末	14.96	14.96		14.96		14.96	
		内容	(第4期) 庭球場施設として、中心的拠点となる施設であり、現状のまま存続する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
13	柏市逆井市民プール S59 (1984)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組					その他		拡大			
		延床面積 (㎡)	期首	443.57	期末	443.57	443.57		443.57		443.57	
		内容	(第2期) 南部地域のスポーツ施設のあり方を検討する。 (第3期) 逆井運動場の拡大・集約化にあわせ、柏市南部地域のプール施設として拡大整備する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
14	柏市船戸市民プール S57 (1982)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							現状のまま存続＋その他			
		延床面積 (㎡)	期首	412.90	期末	412.90	412.90		412.90		412.90	
		内容	(第3期) 柏市北部地域のプール施設として存続する。また、施設の老朽化等の状況に伴い、改修について検討する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)
15	柏市ひばりが丘市民プール S43 (1968)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組					廃止＋除却					
		延床面積 (㎡)	期首	391.01	期末	391.01	0.00		0.00		0.00	
		内容	(第2期) 施設の老朽化に伴い、民間施設への代替えが可能なため、廃止し除去する。									
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組										
16	柏西口第一公園 市民プール H2 (1990)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							廃止＋除却			
		延床面積 (㎡)	期首	138.50	期末	138.50	138.50		138.50		0.00	
		内容	(第4期) 施設の老朽化に伴い、民間施設への代替えが可能なため、廃止し除去する。									
	-	複合 施設名	-								敷地面積 (㎡)	2,243.00
17	大津ヶ丘中央公園市 民プール S52 (1977)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)		第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組							廃止＋除却			
		延床面積 (㎡)	期首	278.53	期末	278.53	278.53		0.00		0.00	
		内容	(第3期) 施設の老朽化に伴い、廃止し除去する。									
	-	複合 施設名	-								敷地面積 (㎡)	1,730.00

9. 産業系施設

① 施設概要

- ・産業系施設は市内に2施設あります。
- ・都市農業センターは、都市地域に住む市民の農業に対する理解を促すとともに、都市近郊農業の振興を図る必要性から、都市農業振興拠点の核として設置されています。
- ・わしのや農業交流拠点は手賀沼周辺の休憩スペースとして、建物内にテーブルとベンチ、トイレが設置されています。

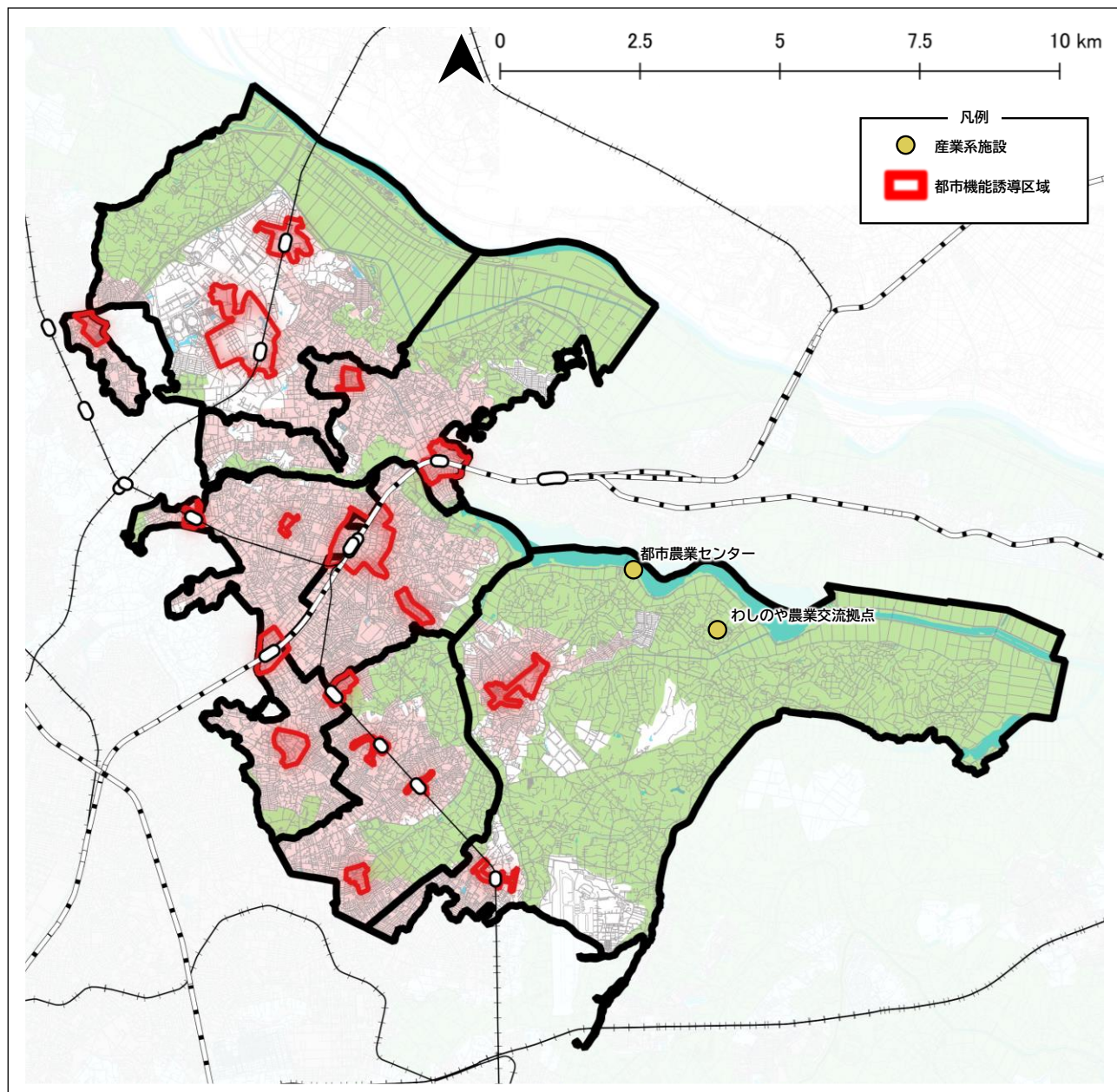
【施設一覧】

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	都市農業センター	沼南	柏市箕輪新田59-2	3,818.99	H13	21	
2	わしのや農業交流拠点	沼南	柏市鷺野谷199-1	121.59	H29	5	
合計				3,940.58			

● 事業内容

都市農業センター	・平成13（2001）年度に都市農業センターが設置。その後、令和3（2021）年12月16日に道の駅しょうなん（てんと）が新設棟として開設、令和4（2022）年4月1日には道の駅しょうなん（つばさ）がリニューアルオープンしている。 ・経済の中心的拠点として、地域の農産品や新たな加工品等に関連する観光商品などを開発。情報発信の中心的拠点として観光農園や地域の行事、スポーツやイベントなど様々な情報を発信。 ・地域課題の解消とまちづくりに関する中心的な推進施設として耕作放棄地や荒れた竹林の解消と、その後の利活用を前提とした体験プログラムの開発や商品化など、地域の困りごとを地域の人と話し合い、課題解決に向けた取り組みとして展開。
わしのや農業交流拠点	・手賀沼地域の周遊における拠点（休憩スペース）、催事スペース等、人々の交流の場の提供。

② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	都市農業センター：年始（1/1～1/3）※施設によって異なる わしのや農業交流拠点：年中無休
開館時間	都市農業センター：9:00～18:00

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・産業系施設は2施設で延床面積合計は約3,941㎡です。
- ・築40年以上経過した施設はなく、比較的新しい施設となっています。
- ・都市農業センターは延床面積が約3,819㎡と規模の大きな施設ですが、わしのや農業交流拠点は約122㎡と小規模な施設です。
- ・都市農業センターは令和5（2023）年に改修工事を行っています。

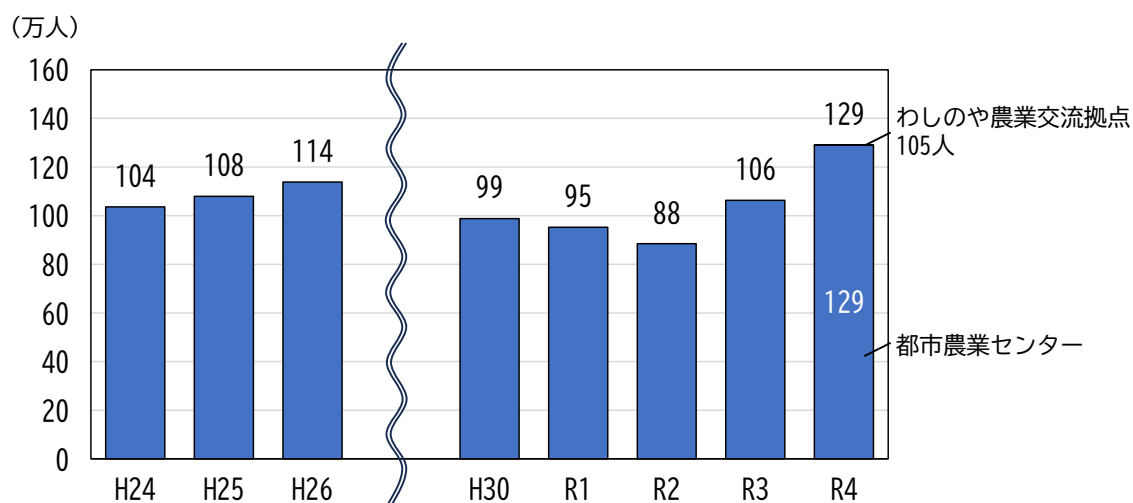
● 利用状況

- ・都市農業センターの年間利用者数は、平成24（2012）年度から平成26（2014）年度は約104万人から約114万人で推移していました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり平成30（2018）年度から令和2（2020）年度は利用者が減少しましたが、令和3（2021）年12月16日に「道の駅しょうなん（てんと）」が新設棟として開設、令和4（2022）年4月1日には道の駅しょうなん（つばさ）がリニューアルオープンし、利用者は増加傾向にあります。
- ・わしのや農業交流拠点は毎年の利用者の把握がされていないため、今後利用の把握を行い施設のあり方検討を行うためのデータを集める必要があります。

● コスト状況

- ・トータルコストは約1億1,391万円で、施設に係るコストが約20.7%となっています。
- ・施設別トータルコストは、都市農業センターが約1億1,303万円、わしのや農業交流拠点が約87万円で、殆どが都市農業センターのコストです。

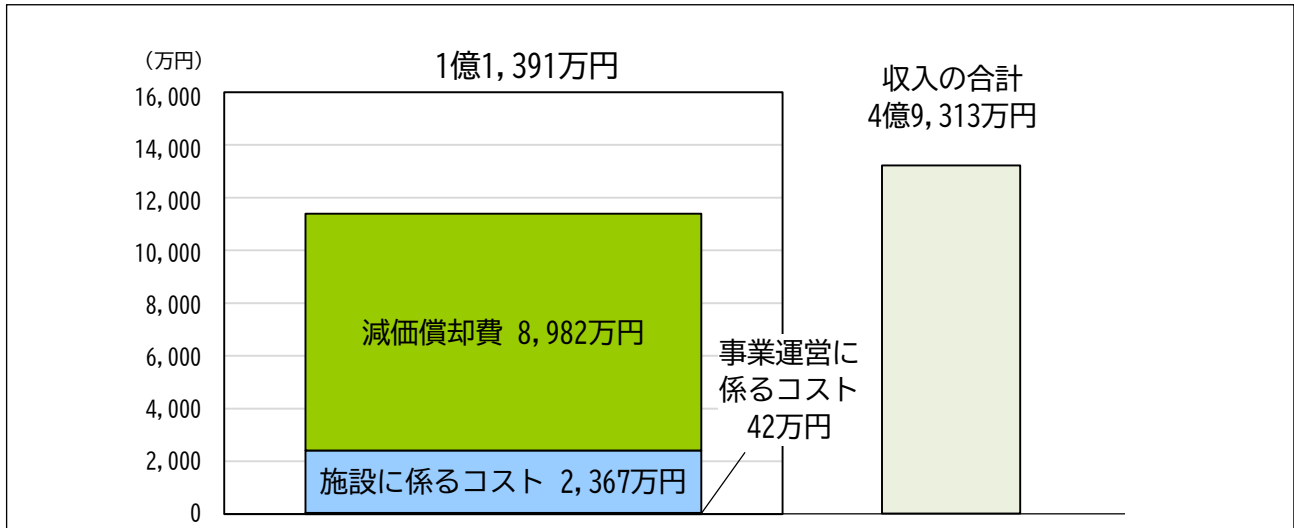
【年度別利用者数の推移】



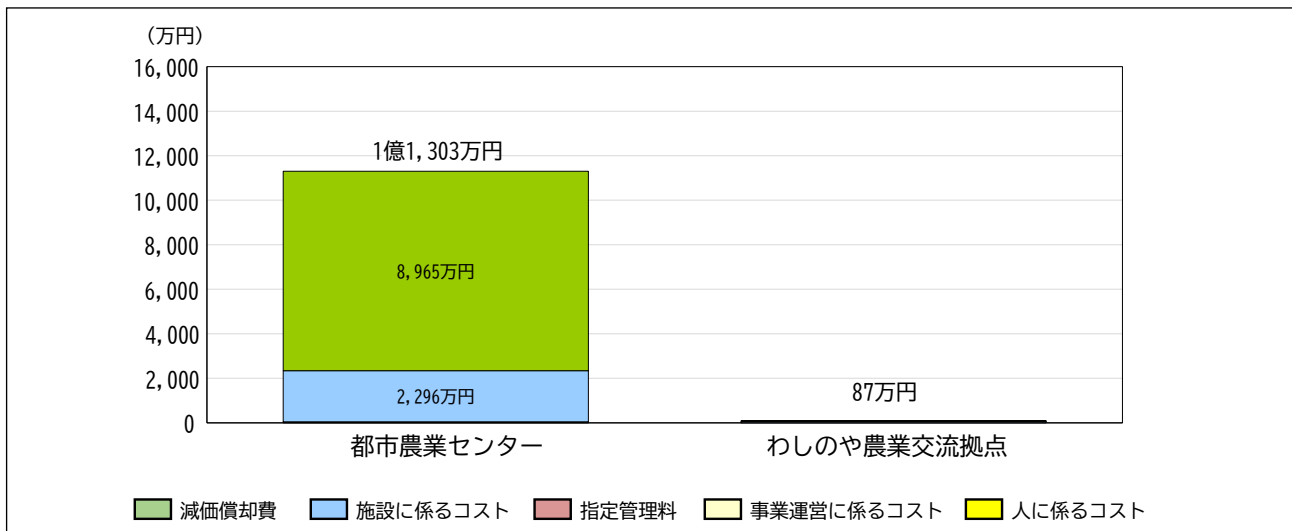
※わしのや農業交流拠点の利用者数は令和4（2022）年度のみ把握

出典：平成24（2012）年度～平成26（2014）年度「柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」（平成28年3月）

【トータルコスト 令和4（2022）年度】



【施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】



⑤ 今後の方向性

- 都市農業センターは、令和3（2021）年12月16日に「道の駅しょうなん（てんと）」が新設棟として開設、令和4（2022）年4月1日には道の駅しょうなん（つばさ）がリニューアルオープンし、高い集客力となっています。引き続き、手賀沼周辺地域全体の振興拠点を目指します。
- わしのや農業交流拠点は今後、利用者数のデータを取得し、あり方検討を行っていきます。
- 存続させる施設については、日常的な点検や計画的・予防的な保全を実施し、施設の健全度の確保を図ります。

⑥ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
1	都市農業センター H13 (2001)		第1期 H28 (2016) ～ R6 (2024)				第2期 R7 (2025) ～ R16 (2034)			第3期 R17 (2035) ～ R26 (2044)		第4期 R27 (2045) ～ R36 (2054)	
		取組	増築										
		延床面積 (㎡)	期首	869.62	期末	3,818.99	3,818.99			3,818.99		3,818.99	
		内容	(第1期) 施設利用者数の増加や様々なニーズに対応すべく、2018～2022年度に施設を拡張、2022年度に一部施設のリニューアルを実施するとともに、地域振興の中心的拠点として、サービスの拡充を図った。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	39,516.32
2	わしのや農業交流拠点 H29 (2017)		第1期 H28 (2016) ～ R6 (2024)				第2期 R7 (2025) ～ R16 (2034)			第3期 R17 (2035) ～ R26 (2044)		第4期 R27 (2045) ～ R36 (2054)	
		取組	新設										
		延床面積 (㎡)	期首	0.00	期末	121.59	121.59			121.59		121.59	
		内容	(第1期) ※2017年度に新設した。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	1,839.45

10. その他教育施設

① 施設概要

- ・ その他教育施設として、学校給食センターと柏市教育委員会教育支援室があります。
- ・ 学校給食センターは、旧沼南町域内の小学校7校と中学校4校の計11校の児童および生徒に対し、給食を実施するため設置されています。
- ・ 柏市教育委員会教育支援室は、心理相談を専門とする相談員が、子ども（幼児、児童、生徒）の教育についての心配事に関し、保護者の相談に応え、また、子どもに対しても必要に応じた心理的な支援を行うために設置されています。また、教育支援センター「きぼうの園」を併設し、何らかの要因により不登校状態の児童および生徒に対し、本人の社会的自立を支援します。

【施設一覧】

■ 築40年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	備考
1	学校給食センター	沼南	柏市大島田305-2	1,082.75	S52	45	
2	柏市教育委員会教育支援室	北部1	柏市十余二313-92	300.98	H26	8	教育支援センターきぼうの園として運営
合計				1,383.73			

● 事業内容

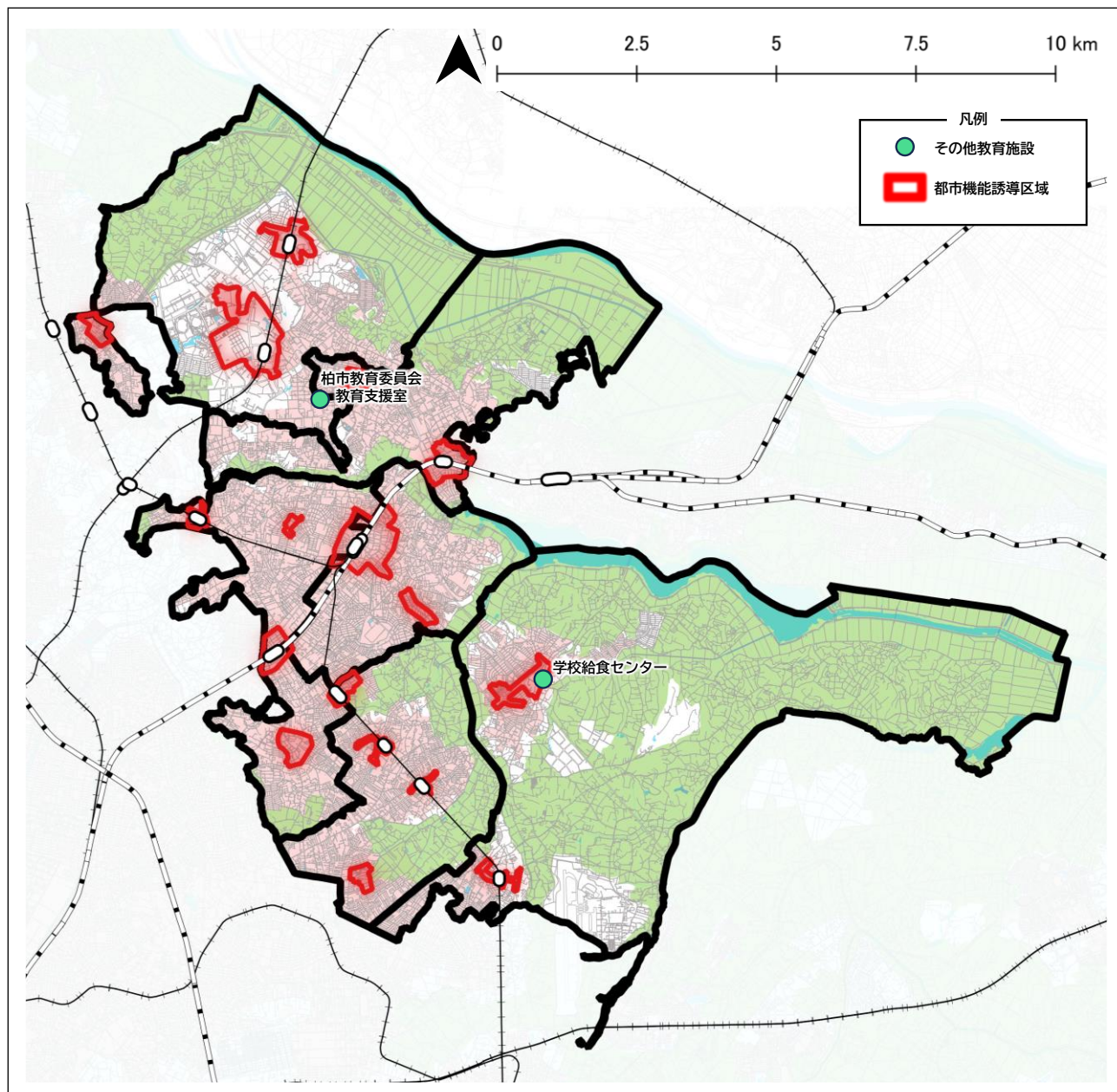
学校給食センター	旧沼南地域小中学校11校（風早南部小学校を除く）に提供する学校給食の調理及び配食
柏市教育委員会教育支援室	柏市不登校児童生徒支援事業

※柏市教育委員会教育支援室について

現在「教育支援センターきぼうの園」として施設を利用。令和4（2022）年度までは、市教育相談の機能として「教育支援室」を同一の建物で運営していた。子ども若者総合支援センター（仮）設置の工事に伴い、令和5（2023）年度からは、田中北小学校内に機能を移転している。

令和7（2025）年度からは、再度「教育支援センターきぼうの園」内へ移設予定。

② 配置状況



③ 運営状況

閉館日	柏市教育委員会教育支援室：国民の祝日に関する法律に規定する日，日曜日及び土曜日，教育委員会が定める日
開館時間	月～金：9:15～15:45

④ 実態及び課題

● 建物状況

- ・ 其他教育施設 2 施設の延床面積合計は約 1,384 ㎡です。
- ・ 学校給食センターの延床面積は約 1,083 ㎡, 柏市教育委員会教育支援室の延べ床面積は約 301 ㎡です。
- ・ 学校給食センターは築年数 45 年で老朽化が進んでいます。

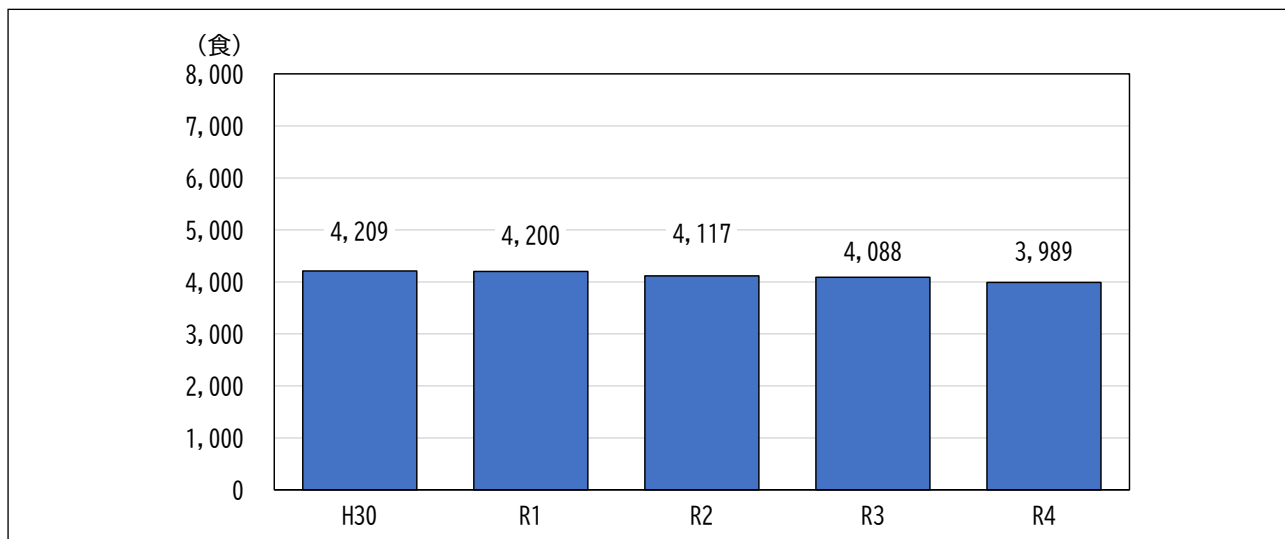
● 利用状況

- ・ 学校給食センターの給食提供対象児童数は, 平成 30 (2018) 年度以降減少傾向になっています。
- ・ 柏市教育委員会教育支援室の利用者数は, 平成 30 (2018) 年度 2,778 人でした。新型コロナウイルス感染症の影響もあり, 令和 2 (2020) 年度には 1,727 人まで減少しましたが, 令和 4 (2022) 年度では 2,487 人まで回復しています。

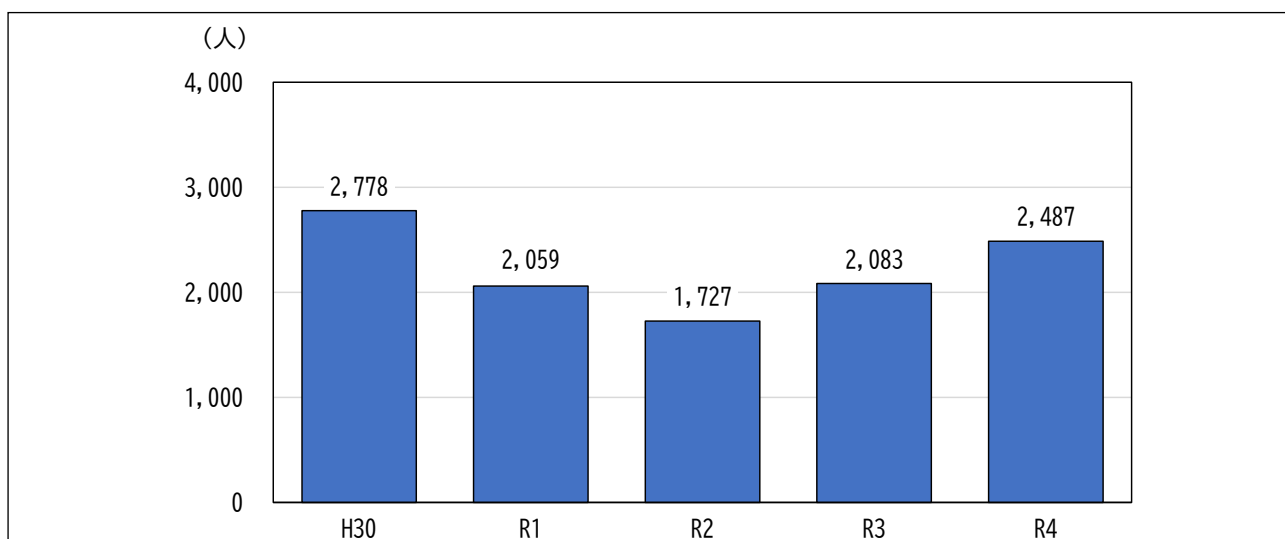
● コスト状況

- ・ トータルコストは約 3 億 4,920 万円で, 事業運営に係るコストが約 74.7%と過半を占めています。
- ・ 施設別トータルコストは, 学校給食センターが約 3 億 4,487 万円, 柏市教育委員会教育支援室が約 433 万円となっています。

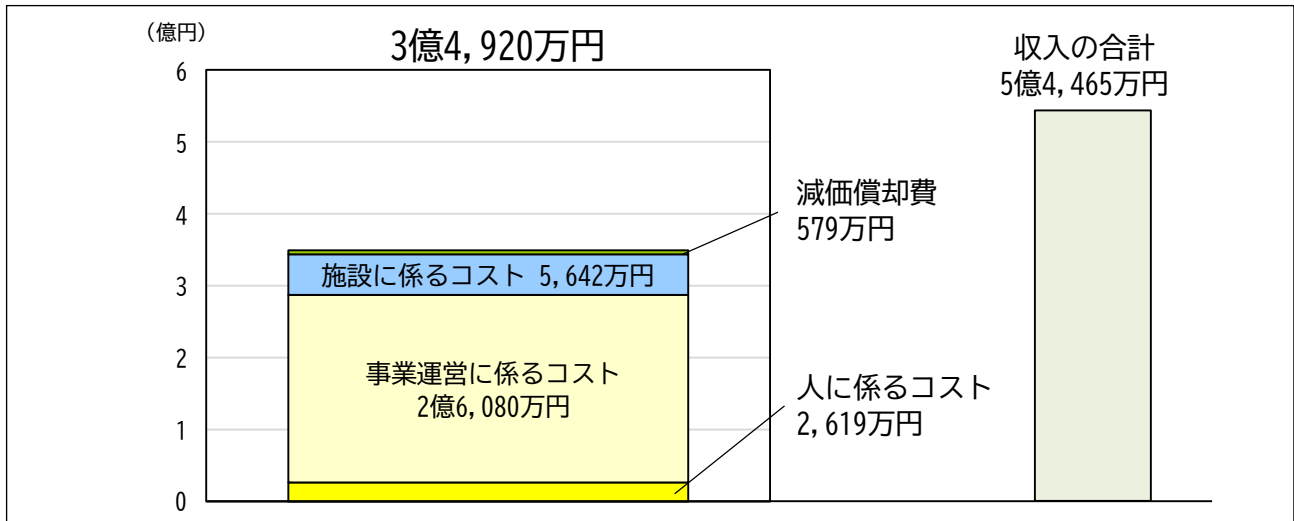
【学校給食センター 年度別給食提供対象児童数の推移】



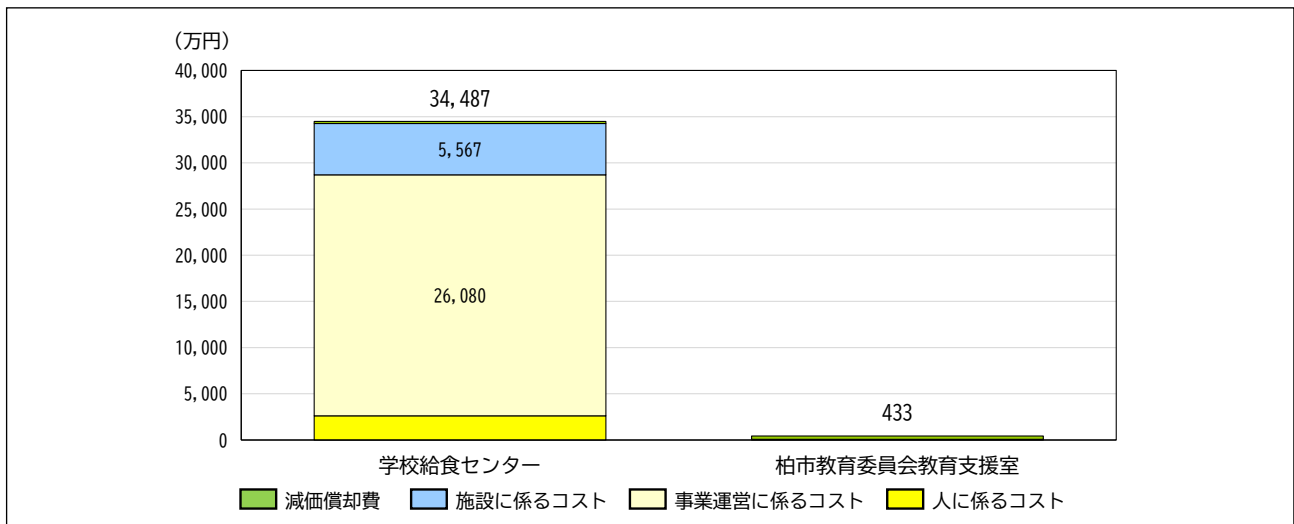
【柏市教育委員会教育支援室 年度別利用者数の推移】



【トータルコスト 令和4（2022）年度】



【施設別トータルコスト 令和4（2022）年度】



⑤ 今後の方向性

- 学校給食センターは、将来における児童・生徒数の推移を考慮しつつ、必要な調理食数に見合った十分な広さ、機能を備えた施設を整備します。また、老朽化が進行しており、万が一事故等が発生した場合はその影響が11校に及ぶため、早期の建て替えを目指します。なお、新しい学校給食センターには、自校方式調理場の改修時等にも給食提供が可能な調理能力を確保します。
- 教育支援室は、「柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針」での検討結果を踏まえ、あり方の検討をすることとし、存続させる施設については、日常的な点検や計画的・予防的な保全を実施し、施設の健全度の確保を図ります。

⑥ 個別施設再編方針

No.	施設名 (建築年度)	再編の取組											
1	学校給食センター S52 (1977)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組	その他				移転＋建替＋廃止(既存施設)						
		延床面積 (㎡)	期首	1,082.75	期末	1,082.75	1,082.75			1,082.75		1,082.75	
		内容	(第1期) 自校単独調理方式、給食センター調理方式のメリットやデメリットを精査し、児童・生徒数の増減及び予測される給食施設・調理機器等の更新費用等も踏まえた上で、施設の整備に着手する。 (第2期) 児童・生徒数の増減及び予測される給食施設・調理機器等の更新費用等も踏まえた上で、施設の整備を推進する。										
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	5,115.84
2	柏市教育委員会教育 支援室 H26 (2014)		第1期 H28(2016)～R6(2024)				第2期 R7(2025)～R16(2034)			第3期 R17(2035)～R26(2044)		第4期 R27(2045)～R36(2054)	
		取組										現状のまま維持	
		延床面積 (㎡)	期首	300.98	期末	300.98	300.98			300.98		300.98	
		内容											
	-	複合施設名	-									敷地面積 (㎡)	1,545.24